

平成 22 年版 I C T 国際競争力指標の公表

総務省では、我が国の I C T 産業の国際競争力の強化に資することを目的として、平成 22 年版 I C T 国際競争力指標を策定したので公表します。

1 経緯

総務省では、我が国の I C T 産業の国際競争力の強化に資するため、平成 20 年 6 月より I C T 国際競争力指標を策定しています。今回、3 回目となる平成 22 年版 I C T 国際競争力指標を策定しましたので、公表します。

I C T 国際競争力指標は、各種調査会社による 2009 年（入手困難な場合は 2008 年）のデータを活用し、日本企業の世界市場における競争力（企業競争力）の観点から各製品・サービスの日本企業の市場シェアを、また、企業立地における国としての競争力（輸出競争力）の観点から各製品における日本の輸出額シェアを選定し、我が国の I C T 産業の国際競争力を分析したものです。

2 結果の概要

(1) 企業競争力（日本企業の世界市場における競争力＝世界市場における日本企業の売上高シェア）

- ・世界市場における日本企業の売上高シェアで見ると、全 35 品目中、14 品目で日本のシェアは増加し、17 品目で減少。
- ・日本の企業競争力が強い品目（シェア 25%以上）は、全 35 品目中、10 品目あるが、「端末・機器」及び「デバイス」分野に集中。「コピー機」「DVD/Blu-ray レコーダ」「オプトエレクトロニクス」は 60%前後の高いシェア。
- ・平成 20 年版と平成 22 年版とを比較すると、「コピー機」（63.3%→66.6%）、「プリンタ」（32.1%→38.9%）、「オプトエレクトロニクス」（53.8%→58.9%）でシェアを伸ばしている。一方、「液晶テレビ」（42.9%→30.6%）、「携帯電話用液晶デバイス」（50.1%→35.7%）で大きくシェアが減少。
- ・日本の企業競争力が弱い品目（シェア 5%以下）は 7 品目あるが、「サービス」、「端末・機器」、「デバイス」に分散。
- ・日本が大きく市場シェアを減少させた品目（▲5.0%以上）では、アジア太平洋地域が日本の市場シェア減少分を代替。

(2) 輸出競争力（企業立地における国としての競争力＝世界の輸出額合計に占める日本の輸出額のシェア）

- ・輸出額シェアで見ると、全 20 品目中、5 品目で日本のシェアは増加し、14 品目で

減少。

- ・輸出額シェアは、「デスクトップPC」「PC用ディスプレイ」を除き、アジア太平洋地域のシェアが増加している。
- ・日本が大きく輸出額シェアを減少させた品目（▲5.0%以上）では、アジア太平洋地域が日本の輸出額シェアの減少分を代替。

(3) 市場シェア及び輸出額シェアを踏まえた分析

①日本、欧米は、世界シェア維持のため、「コピー機」「プロセッサ」「ネットワーク機器」「サーバ」等の生産をアジア太平洋地域等に移転。これらの品目は、アジア太平洋地域が生産拠点となっているが、この地域の企業の市場シェアは低い

- ・日本の「コピー機」「プリンタ」、北米の「プロセッサ」「ネットワーク機器」「デスクトップPC」「サーバ」、欧州の「携帯電話機」については、高い市場シェアを維持しつつ、輸出額シェアは減少しており、世界シェアを維持するために、生産拠点を自地域から、よりコストの低いアジア太平洋地域、その他地域（南米、アフリカ等）へ移転していることが推測される。

このうち、「コピー機」「プリンタ」「プロセッサ」「ネットワーク機器」「サーバ」については、アジア太平洋地域で市場シェアが低いものの、輸出額シェアは増加しており、アジア太平洋地域が受け皿になっていることが推測される。「デスクトップPC」「携帯電話機」については、その他地域（南米、アフリカ等）で、市場シェアが低いものの、輸出額シェアは増加している。

②「携帯電話」、「ノートPC」は、アジア太平洋地域が生産拠点となりつつ、この地域の企業の世界シェアも拡大

- ・アジア太平洋地域は、「携帯電話機」「ノートPC」については、市場シェアを大きく増加させつつ、輸出額シェアも増加しており、同地域に属する企業が、上記2品目において世界市場でのシェアを大きく伸ばしつつ、同地域の企業を含めた世界の企業が、アジア太平洋地域を上記2品目としての生産拠点としてより重要視していることが推測される。

③欧米企業と日本企業の生産拠点の移転に関する差異

- ・米国企業が「ネットワーク機器」「デスクトップPC」「サーバ」について、生産拠点の移転を進めている。これらの品目の日本の市場シェアに大きな変化はなく、また、日本からの輸出額シェアにも大きな変化はないことから、日本企業が日本から国外への生産拠点の移転を進めていないことが推測される。

3 別添資料

平成22年版ICT国際競争力指標

連絡先: 情報通信国際戦略局

情報通信政策課情報通信経済室

担当: 久保田課長補佐、松本統計企画係長

電話: 03-5253-5744

FAX: 03-5253-6041

平成22年版ICT国際競争力指標

平成22年7月

総務省

1. ICT国際競争力指標の構成

1. ICT国際競争力指標は、①市場シェア、②輸出額シェア からなり、日本及び地域別(アジア・太平洋、北米、欧州、その他地域)のシェアを算出したもの。なお、シェアの算出は、各種調査会社による2009年(入手困難な場合は2008年)のデータをもとに推計。

①「企業競争力」の観点 → 世界市場に占める日本企業の売上高シェア(市場シェア)(日本国外にある日本企業の売上高も含まれる)
 ※「企業競争力」: 日本企業の世界市場における競争力 (made by Japan)

②「輸出競争力」の観点 → 世界の輸出額合計に占める日本の輸出額のシェア(輸出額シェア)(他国籍企業の日本からの輸出も含まれる)
 ※「輸出競争力」: 企業立地における国としての競争力 (made in Japan)

2. 「通信」、「情報システム／サービス」、「放送／メディア」の分野による区分と、「サービス」「端末・機器」「デバイス」のレイヤによる区分を基に、主要サービス、製品、事業部門を分類

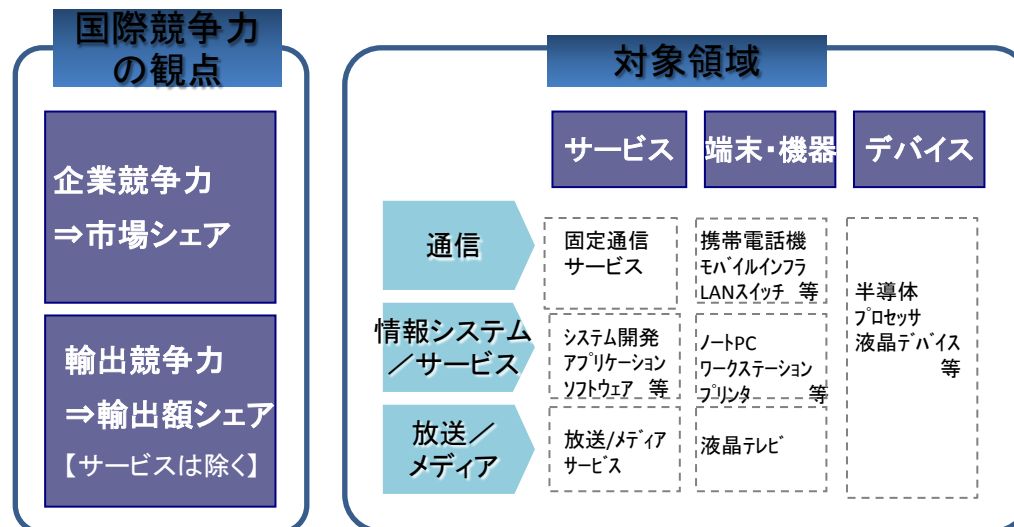
3. 算出方法は、以下のとおり。

① 市場シェア 主要なサービス、端末・機器、デバイス(8分野35品目)ごとに、世界市場に占める日本企業の売上高シェアを算出

② 輸出額シェア 主要な端末・機器、デバイス(7分野20品目)ごとに、世界全体の輸出額に占める日本の輸出額のシェアを算出

【注】 原則として貿易財が対象となるため、サービスに関する品目は除く

ICT国際競争力指標の構成



2. 分野、品目別市場シェア①(世界市場における日本企業の売上高シェア)

■日本企業の世界市場シェアの全体的傾向

○ 世界市場における日本企業の売上高シェアで見ると、全35品目中、14品目で日本のシェアは増加し、17品目で減少。

サービス

品目	日本企業シェア				
	20年版	21年版	22年版	増減 (20→22)	
通信	家庭向け固定通信サービス	6.5%	6.4%	6.9%	0.4pt
	企業向け固定通信サービス	8.7%	7.9%	9.1%	0.4pt
情報システム サービス	システム開発	13.3%	12.6%	13.3%	0.0pt
	コンサルティング	7.5%	6.5%	6.4%	▲1.1pt
	BPO	8.5%	8.3%	8.7%	0.2pt
	ハードウェア製品サポート	9.5%	9.5%	11.1%	1.6pt
	ソフトウェア製品サポート	7.3%	7.6%	9.0%	1.7pt
	アプリケーション・ソフトウェア ^{(*)1}	0.4%	0.7%	0.9%	0.5pt
	インフラ・ソフトウェア ^{(*)1}	2.5%	2.4%	2.3%	▲0.2pt
放送 メディア	放送／メディアサービス	6.5%	7.0%	6.5%	0.0pt

デバイス

品目	日本企業シェア				
	20年版	21年版	22年版	増減 (20→22)	
半導体デバイス	特定用途半導体デバイス	18.9%	20.7%	21.0%	2.1pt
	光ファイバ	40.8%	42.3%	33.4%	▲7.4pt
	プロセッサ	1.6%	1.6%	1.2%	▲0.4pt
	ディスクリット半導体 ^{(*)2}	43.0%	41.2%	42.6%	▲0.4pt
	オプトエレクトロニクス ^{(*)3}	53.8%	52.5%	58.9%	5.1pt
ディスプレイ デバイス	携帯電話用液晶デバイス	50.1%	45.7%	35.7%	▲14.4pt
	PC用液晶デバイス	2.3%	2.3%	1.2%	▲1.1pt
	テレビ用液晶デバイス	15.7%	18.0%	12.9%	▲2.8pt
	プラズマデバイス	49.8%	47.6%	47.6%	▲2.2pt

端末・機器

品目	日本企業シェア					
	20年版	21年版	22年版	増減 (20→22)		
通信	携帯電話機	14.2%	11.4%	7.7%	▲6.5pt	
	モバイルインフラ	3.9%	2.4%	2.5%	▲1.4pt	
	光伝送システム	11.0%	10.0%	11.3%	0.3pt	
	LANスイッチ	2.1%	2.9%	3.2%	1.1pt	
	企業向けルータ	1.8%	1.6%	1.4%	▲0.4pt	
情報システム サービス	デスクトップPC	5.8%	6.0%	5.6%	▲0.2pt	
	ノートPC	23.8%	21.7%	18.5%	▲5.3pt	
	ミニノートPC	—	4.6%	9.1%	—	
	ワークステーション	3.6%	3.3%	7.8%	4.2pt	
	サーバ	6.8%	7.7%	7.8%	1.0pt	
	ストレージ(RAID)	14.3%	13.9%	13.9%	▲0.4pt	
	コピー機	63.3%	65.5%	66.6%	3.3pt	
	プリンタ	32.1%	33.5%	38.9%	6.8pt	
	放送 メディア	液晶テレビ	42.9%	43.4%	30.6%	▲12.3pt
		プラズマテレビ	51.3%	49.9%	47.7%	▲3.6pt
DVD/Blu-rayレコーダ		—	—	67.4%	—	

*1 主に業務用ソフトウェア(ERP、CRM等)を「アプリケーション・ソフトウェア」、主にシステム管理用ソフトウェア(DBMS、セキュリティ等)を「インフラソフトウェア」としている。

*2 ディスクリット半導体は、トランジスタ、コンデンサ等単機能の半導体素子のこと。

*3 オプトエレクトロニクスは、LED、ソーラーモジュール等光学素子のこと。

※「20年版」は基本的に2007年のデータ(一部2006年)、「21年版」は、基本的に2008年のデータ(一部2007年)、「22年版」は基本的に2009年のデータ(一部2008年)。

※増減は、20年版と22年版の比較。

2. 分野、品目別市場シェア②(世界市場における日本企業の売上高シェアの高い品目、低い品目)

■ 日本企業の競争力が強い品目は、「端末・機器」「デバイス」分野に集中

○ 日本の企業競争力が強い品目(シェア25%以上)は、全35品目中、10品目あるが、「端末・機器」及び「デバイス」分野に集中。「コピー機」「DVD/Blu-rayレコーダ」「オプトエレクトロニクス」は60%前後の高いシェア。

■ シェアの高かった「液晶テレビ」「携帯電話用液晶デバイス」で大きくシェアが減少

○ 平成20年版と平成22年版とを比較すると、「コピー機」(63.3%→66.6%)、「プリンタ」(32.1%→38.9%)、「オプトエレクトロニクス」(53.8%→58.9%)でシェアを伸ばしている。一方、「液晶テレビ」(42.9%→30.6%)、「携帯電話用液晶デバイス」(50.1%→35.7%)で大きくシェアが減少。

■ 日本の企業競争力が弱い品目は各分野に分散

○ 日本の企業競争力が弱い品目(シェア5%以下)は7品目あるが、「サービス」、「端末・機器」、「デバイス」に分散。

■ 日本の企業競争力が強い品目(シェア25%以上)

品目	日本企業シェア				
	20年版	21年版	22年版	増減 (20→22)	
端末・機器	コピー機	63.3%	65.5%	66.6%	3.3pt
	プリンタ	32.1%	33.5%	38.9%	6.8pt
	液晶テレビ	42.9%	43.4%	30.6%	▲12.3pt
	プラズマテレビ	51.3%	49.9%	47.7%	▲3.6pt
	DVD/Blu-rayレコーダ	—	—	67.4%	—
デバイス	光ファイバ	40.8%	42.3%	33.4%	▲7.4pt
	ディスクリット半導体	43.0%	41.2%	42.6%	▲0.4pt
	オプトエレクトロニクス	53.8%	52.5%	58.9%	5.1pt
	携帯電話用液晶デバイス	50.1%	45.7%	35.7%	▲14.4pt
	プラズマデバイス	49.8%	47.6%	47.6%	▲2.2pt

■ 日本の企業競争力が弱い品目(シェア5%以下)

品目	日本企業シェア				
	20年版	21年版	22年版	増減 (20→22)	
サービス	アプリケーション・ソフトウェア	0.4%	0.7%	0.9%	0.5pt
	インフラ・ソフトウェア	2.5%	2.4%	2.3%	▲0.2pt
端末・機器	モバイルインフラ	3.9%	2.4%	2.5%	▲1.4pt
	LANスイッチ	2.1%	2.9%	3.2%	1.1pt
	企業向けルータ	1.8%	1.6%	1.4%	▲0.4pt
デバイス	プロセッサ	1.6%	1.6%	1.2%	▲0.4pt
	PC用液晶デバイス	2.3%	2.3%	1.2%	▲1.1pt

※市場シェアにおいては、シェア25%以上を「企業競争力が強い品目」とし、シェア5%以下を「企業競争力が弱い品目」とした。

※「20年版」は基本的に2007年のデータ(一部2006年)、「21年版」は基本的に2008年のデータ(一部2007年)、「22年版」は基本的に2009年のデータ(一部2008年)。

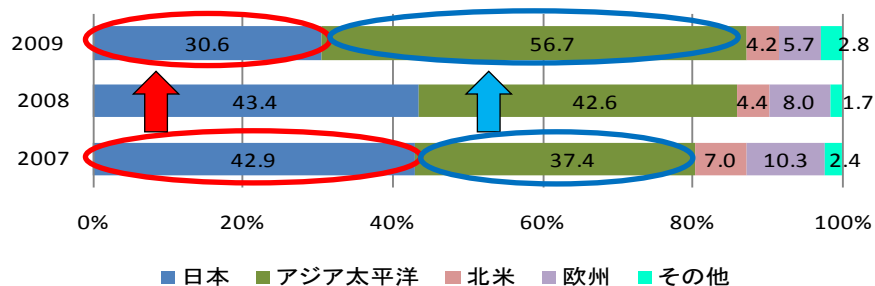
※増減は、20年版と22年版の比較。

2. 分野、品目別市場シェア③(市場シェアが大きく減少した品目とその理由)

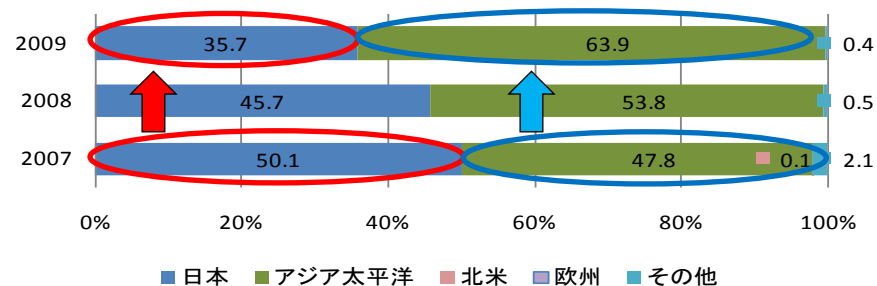
■日本の市場シェア減少分をアジア太平洋地域が代替

○日本が大きく市場シェアを減少させた品目(▲5.0%以上)では、アジア太平洋地域が日本の市場シェア減少分を代替。

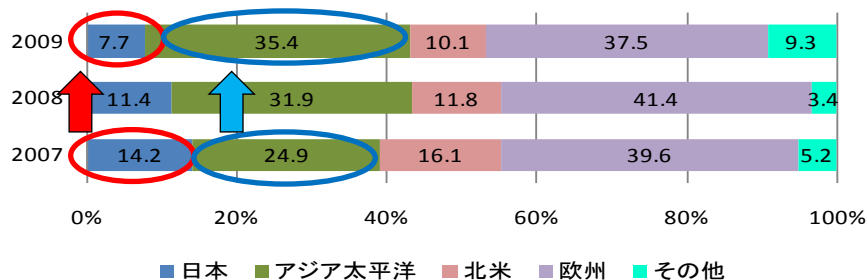
液晶テレビ



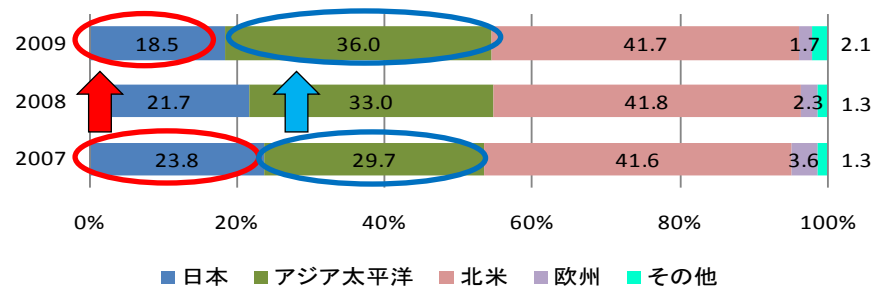
携帯電話用液晶デバイス



携帯電話機



ノートPC



3. 分野、品目別輸出額シェア①(世界の輸出額合計に占める日本の輸出額のシェアと輸出額シェアの高い品目、低い品目)

■日本の輸出額シェアは大半の品目で減少

○輸出額シェアで見ると、全20品目中、5品目で日本のシェアは増加し、14品目で減少。

■多くの品目で、アジア太平洋地域のシェアが増加

○輸出額シェアは、「デスクトップPC」「PC用ディスプレイ」を除き、アジア太平洋地域のシェアが増加している(P6、P21~23、P25~26参照)。

端末・機器

品目		日本輸出額シェア			
		20年版	21年版	22年版	増減 (20→22)
通信	携帯電話機	0.5%	0.2%	0.2%	▲0.3pt
	モバイルインフラ	7.2%	3.2%	2.2%	▲5.0pt
	ネットワーク機器	2.2%	2.4%	2.7%	0.5pt
情報システム サービス	デスクトップPC	0.5%	0.5%	0.5%	0.0pt
	ノートPC	3.2%	2.2%	1.5%	▲1.7pt
	サーバ	1.1%	1.3%	1.5%	0.4pt
	ストレージ	1.3%	1.0%	0.8%	▲0.5pt
	コピー機	9.6%	7.4%	4.4%	▲5.2pt
	プリンタ	11.1%	10.5%	8.9%	▲2.2pt
	テレビ	2.8%	1.6%	0.6%	▲2.2pt
放送 メディア	ビデオ機器	4.5%	3.7%	1.8%	▲2.7pt
	デジタルカメラ	36.5%	36.4%	30.0%	▲6.5pt
	放送送信機	0.7%	1.0%	0.9%	0.2pt

デバイス

品目		日本輸出額シェア			
		20年版	21年版	22年版	増減 (20→22)
デバイス 用途別	通信機器用デバイス	7.0%	6.0%	5.5%	▲1.5pt
	通信ケーブル	4.5%	4.9%	5.1%	0.6pt
	放送機器用デバイス	15.7%	15.7%	11.1%	▲4.6pt
半導体 デバイス	プロセッサ	10.9%	7.2%	5.8%	▲5.1pt
	ディスクリート半導体	17.3%	14.8%	12.8%	▲4.5pt
	その他半導体デバイス	12.0%	13.3%	11.5%	▲0.5pt
ディスプレイ	PC用ディスプレイ	1.6%	2.1%	2.3%	0.7pt

■日本の輸出競争力が強い品目(シェア10%以上)

品目		輸出額シェア			
		20年版	21年版	22年版	増減 (20→22)
端末・ 機器	デジタルカメラ	36.5%	36.4%	30.0%	▲6.5pt
デバイス	放送機器用デバイス	15.7%	15.7%	11.1%	▲4.6pt
	ディスクリート半導体	17.3%	14.8%	12.8%	▲4.5pt
	その他半導体デバイス	12.0%	13.3%	11.5%	▲0.5pt

■日本の輸出競争力が弱い品目(シェア5%以下)

携帯電話機	0.5%	0.2%	0.2%	▲0.3pt
モバイルインフラ	7.2%	3.2%	2.2%	▲5.0pt
ネットワーク機器	2.2%	2.4%	2.7%	0.5pt
デスクトップPC	0.5%	0.5%	0.5%	0.0pt
ノートPC	3.2%	2.2%	1.5%	▲1.7pt
サーバ	1.1%	1.3%	1.5%	0.4pt
ストレージ	1.3%	1.0%	0.8%	▲0.5pt
コピー機	9.6%	7.4%	4.4%	▲5.2pt
テレビ	2.8%	1.6%	0.6%	▲2.2pt
ビデオ機器	4.5%	3.7%	1.8%	▲2.7pt
放送送信機	0.7%	1.0%	0.9%	0.2pt
ディスプレイ	1.6%	2.1%	2.3%	0.7pt

※輸出シェアにおいては、シェア10%以上を「企業競争力が強い品目」とし、シェア5%以下を「企業競争力が弱い品目」とした。

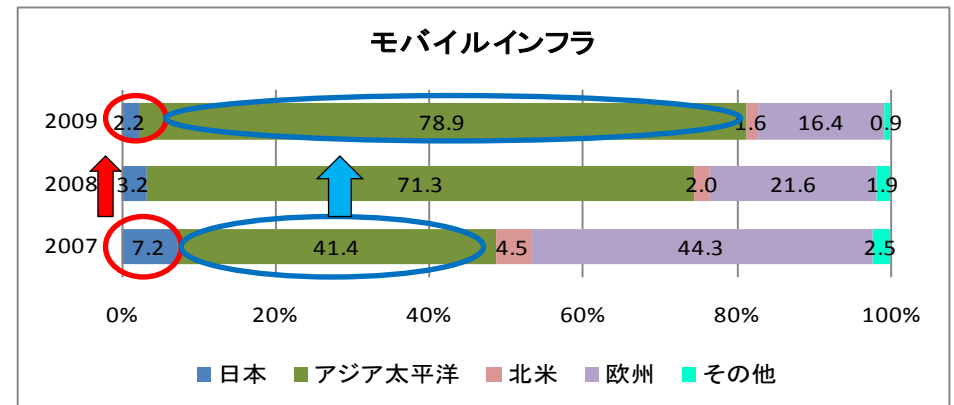
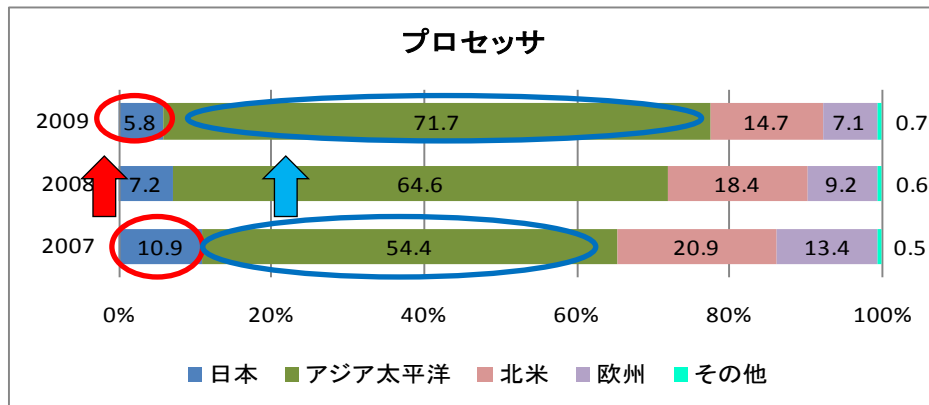
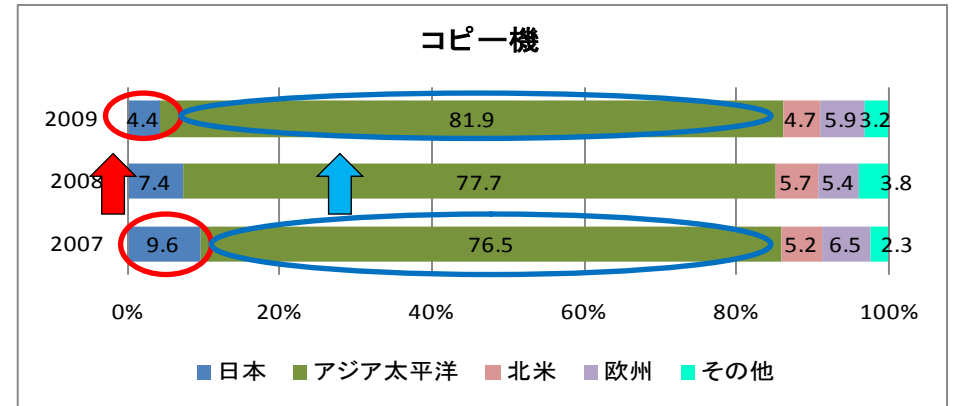
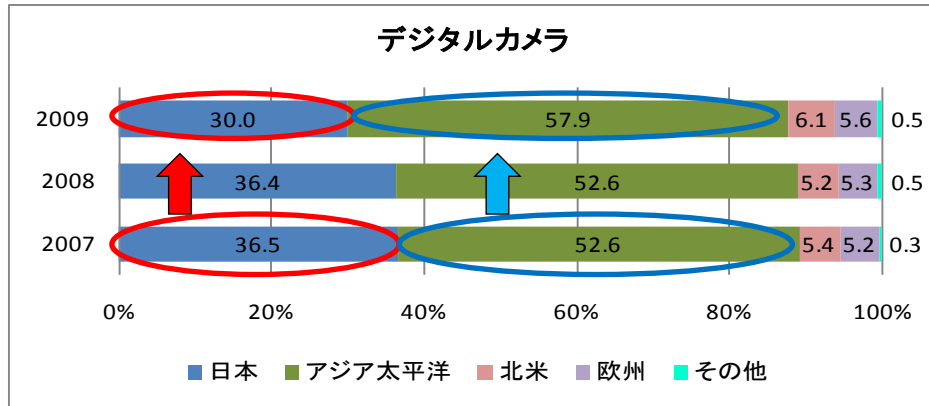
※「20年版」は2007年度のデータ、「21年版」は2008年度のデータ、「22年版」は2009年度のデータ。

※増減は、20年版と22年版の比較。
※22年版では、一部の国のデータが取得できなかったため、20年版まで遡って数値を修正している。

3. 分野、品目別輸出額シェア②(輸出額シェアが大きく減少した品目とその理由)

■日本の輸出額シェアの減少分をアジア太平洋地域が代替

○日本が大きく輸出額シェアを減少させた品目(▲5.0%以上)では、アジア太平洋地域が日本の輸出額シェアの減少分を代替。



※モバイルインフラは、基地局のこと。

4. 市場シェア及び輸出額シェアを踏まえた分析

■ 日本、欧米は、世界シェア維持のため、「コピー機」「プロセッサ」「ネットワーク機器」「サーバ」等の生産をアジア太平洋地域等に移転。これらの品目は、アジア太平洋地域が生産拠点となっているが、この地域の企業の市場シェアは低い。

○ 日本の「コピー機」「プリンタ」、北米の「プロセッサ」「ネットワーク機器」「デスクトップPC」「サーバ」、欧州の「携帯電話機」については、高い市場シェアを維持しつつ、輸出額シェアは減少しており、世界シェアを維持するために、生産拠点を自地域から、よりコストの低いアジア太平洋地域、その他地域（南米、アフリカ等）へ移転していることが推測される（P8 図1、図2、図3の赤円参照）。

このうち、「コピー機」「プリンタ」「プロセッサ」「ネットワーク機器」「サーバ」については、アジア太平洋地域で市場シェアが低いものの、輸出額シェアは増加しており、アジア太平洋地域が受け皿になっていることが推測される。「デスクトップPC」「携帯電話機」については、その他地域（南米、アフリカ等）で、市場シェアが低いものの、輸出額シェアは増加している（P8・9 図4、図5の緑円参照）。

■ 「携帯電話」、「ノートPC」は、アジア太平洋地域が生産拠点となりつつ、この地域の企業の市場シェアも拡大

○ また、アジア太平洋地域は、「携帯電話機」「ノートPC」については、市場シェアを大きく増加させつつ、輸出額シェアも増加しており、同地域に属する企業が、上記2品目において世界市場でのシェアを大きく伸ばしつつ、同地域の企業を含めた世界の企業が、アジア太平洋地域を上記2品目としての生産拠点としてより重要視していることが推測される（P8 図4の青円参照）。

■ 欧米企業と日本企業の生産拠点の移転に関する差異

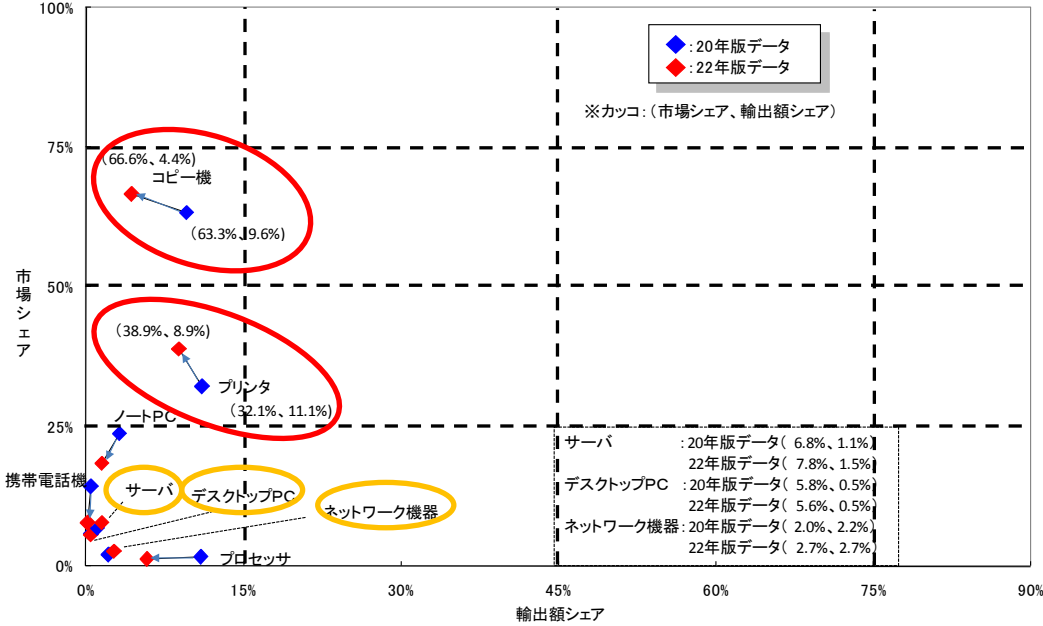
○ さらに、米国企業が「ネットワーク機器」「デスクトップPC」「サーバ」について、生産拠点の移転を進めている。これらの品目の日本の市場シェアに大きな変化はなく、また、日本からの輸出額シェアにも大きな変化はないことから、日本企業が日本から国外への生産拠点の移転を進めていないことが推測される（P8 図1の黄円参照、図2の赤円参照）。

主な情報通信関連機器における市場シェアと輸出額シェアの変化

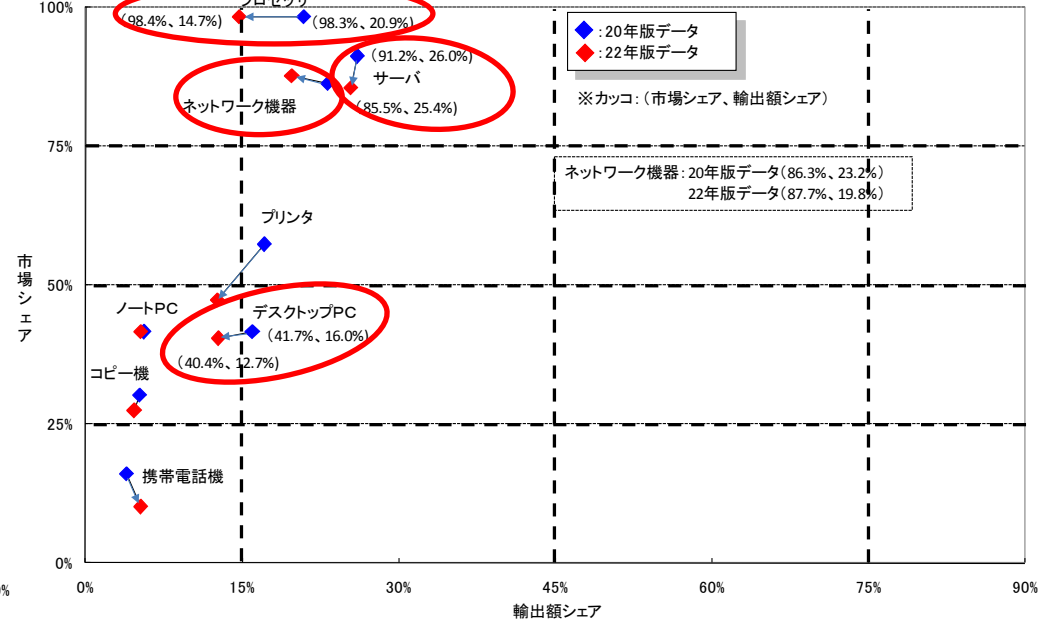
【凡例】

- 赤円: 生産拠点を移転させている品目
- 黄円: 日本から海外への生産拠点の移転が進んでいない品目
- 青円: 生産拠点となり、市場シェアも拡大している品目
- 緑円: 生産拠点の受け皿となっている品目

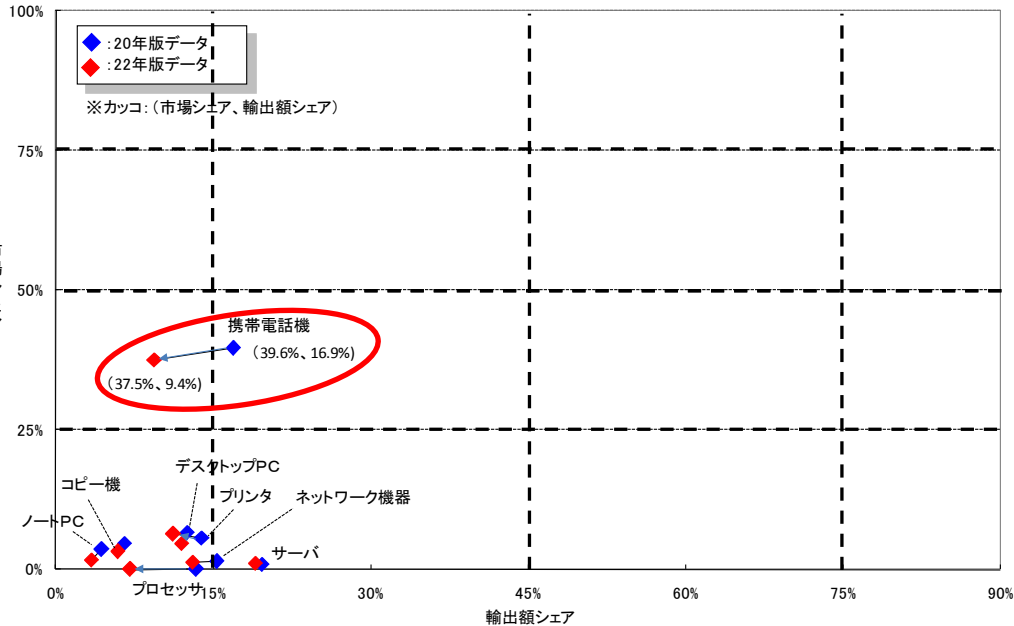
【日本(図1)】



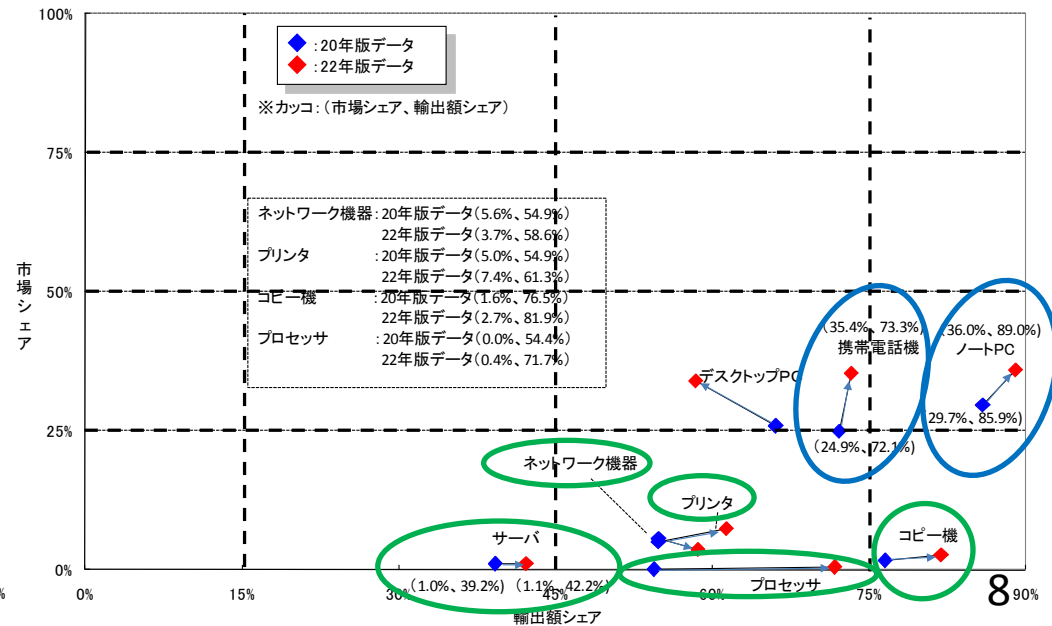
【北米地域(図2)】



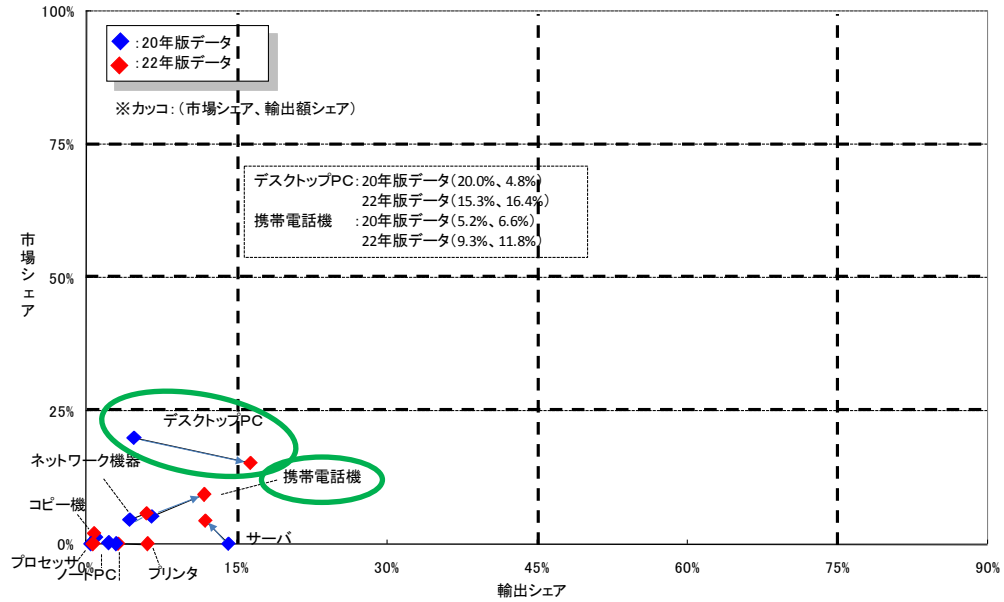
【欧州地域(図3)】



【アジア太平洋地域(日本を除く)(図4)】



【その他地域(南米、アフリカ等)(図5)】

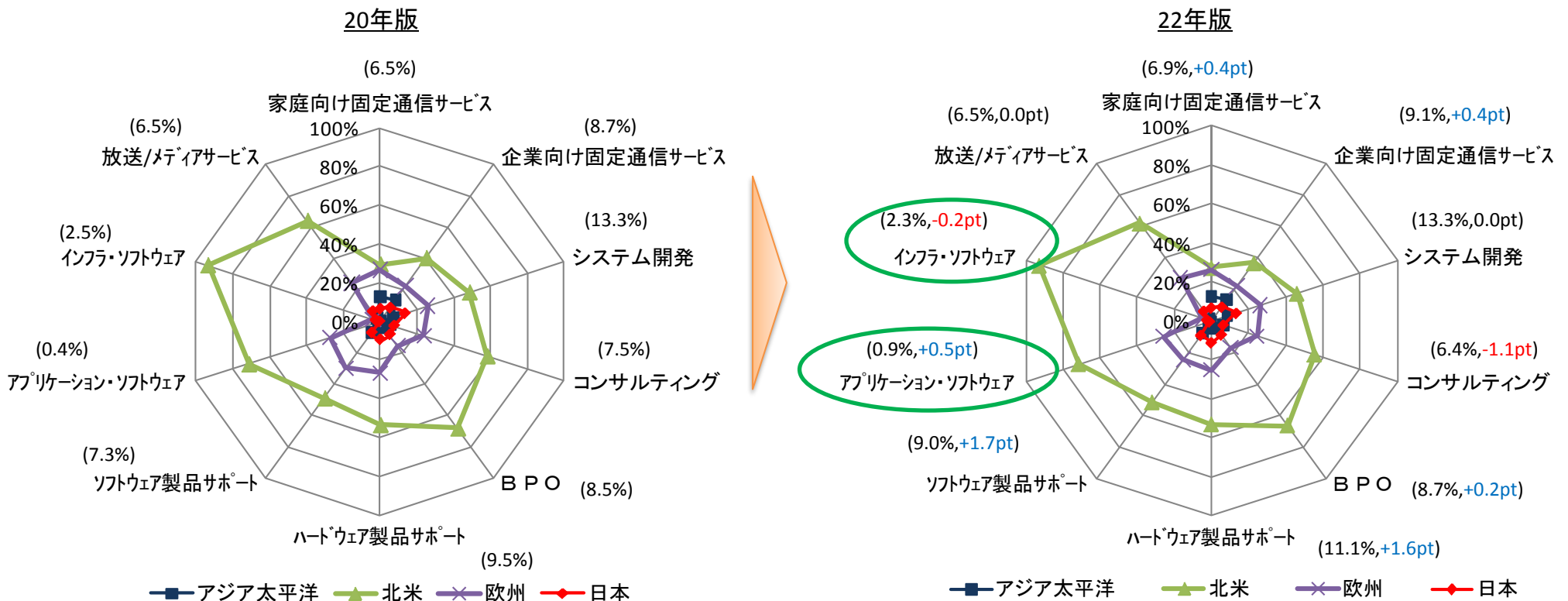


参 考 资 料

■ 市場シェア(①サービス分野)

○ サービス分野では、日本のシェアに大きな変化は見られないが、日本のシェアは全般的に低い(特に、「ソフトウェア」のシェアが低い)。

サービス分野の各品目における市場シェア



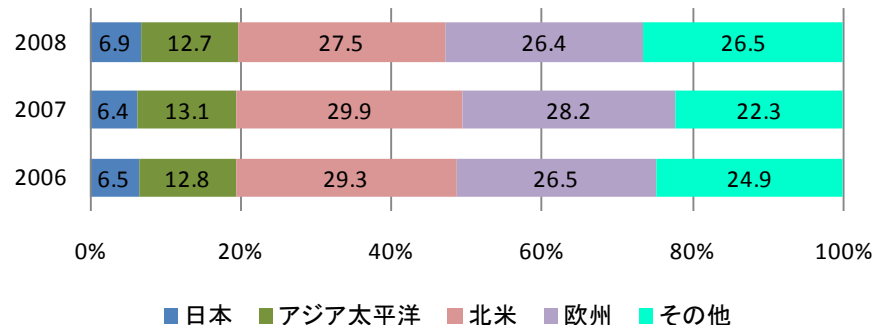
※カッコ内は、日本のシェア数値及び20年版数値との増減

※主に業務用ソフトウェア(ERP、CRM等)を「アプリケーション・ソフトウェア」、主にシステム管理用ソフトウェア(DBMS、セキュリティ等)を「インフラソフトウェア」としている。

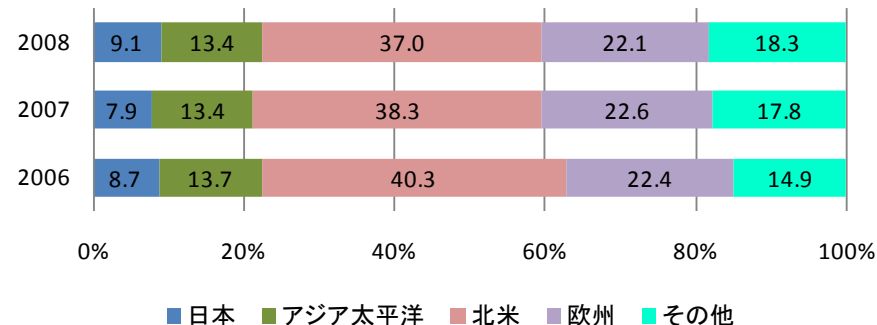
※ BPOとは、「Business Process Outsourcing」の略。

市場シェア(①サービス分野)の推移

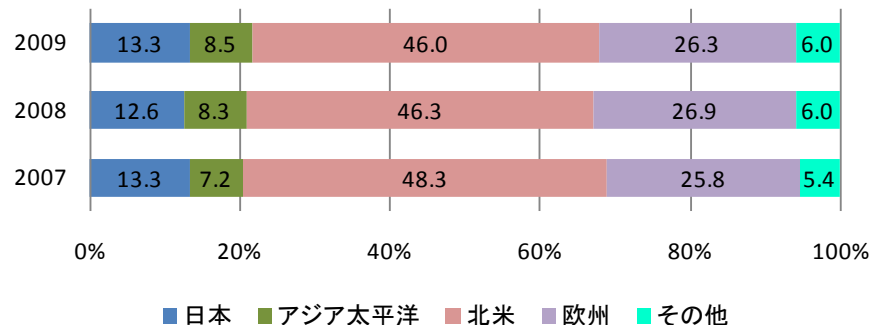
家庭向け固定通信サービス



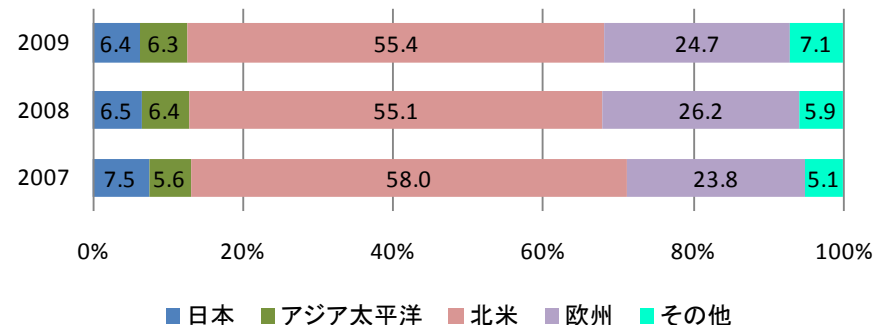
企業向け固定通信サービス



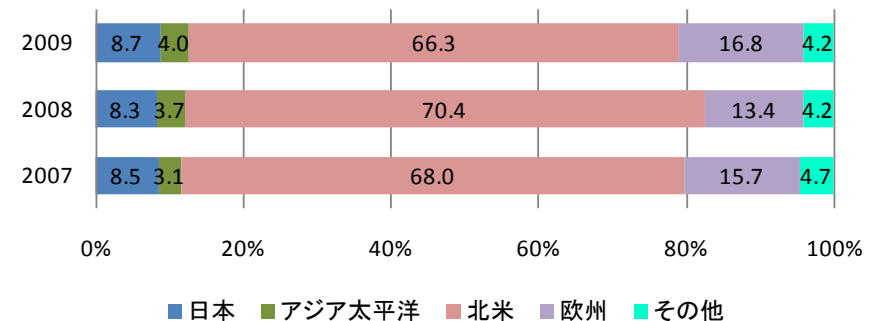
システム開発



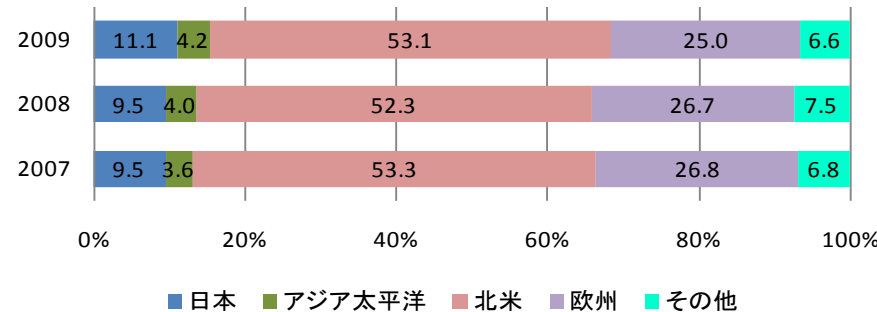
コンサルティング



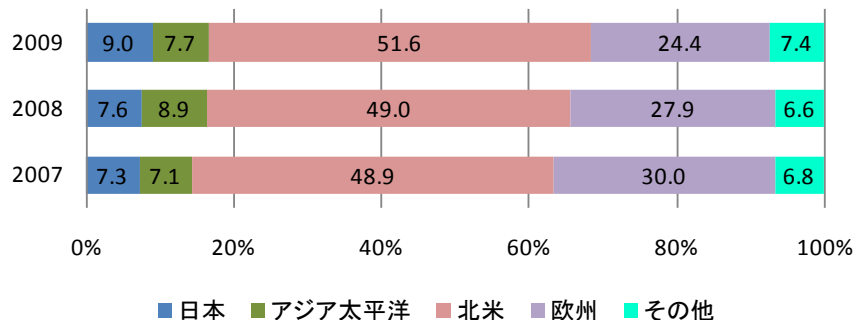
BPO



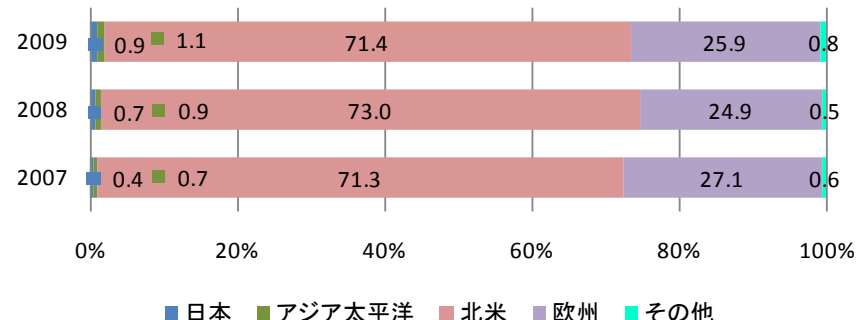
ハードウェア製品サポート



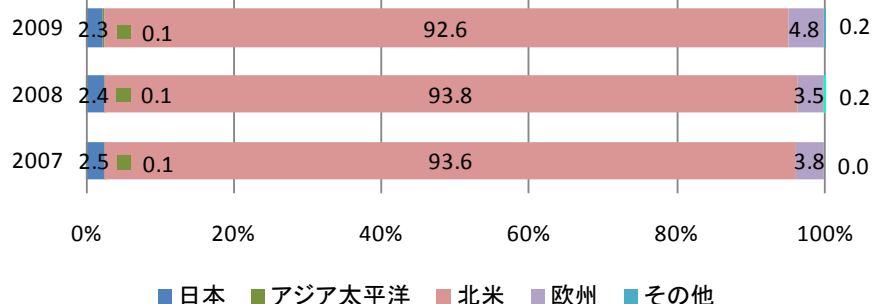
ソフトウェア製品サポート



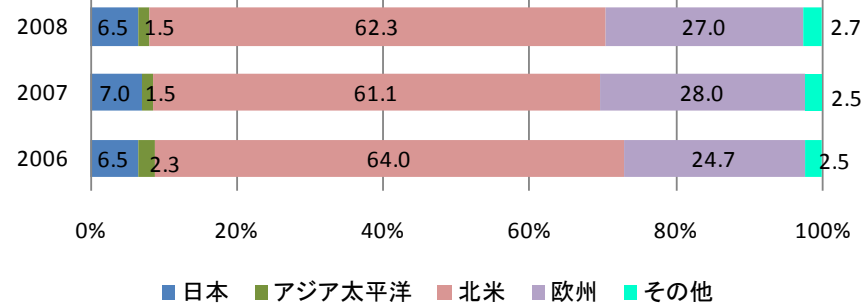
アプリケーション・ソフトウェア



インフラ・ソフトウェア



放送／メディアサービス



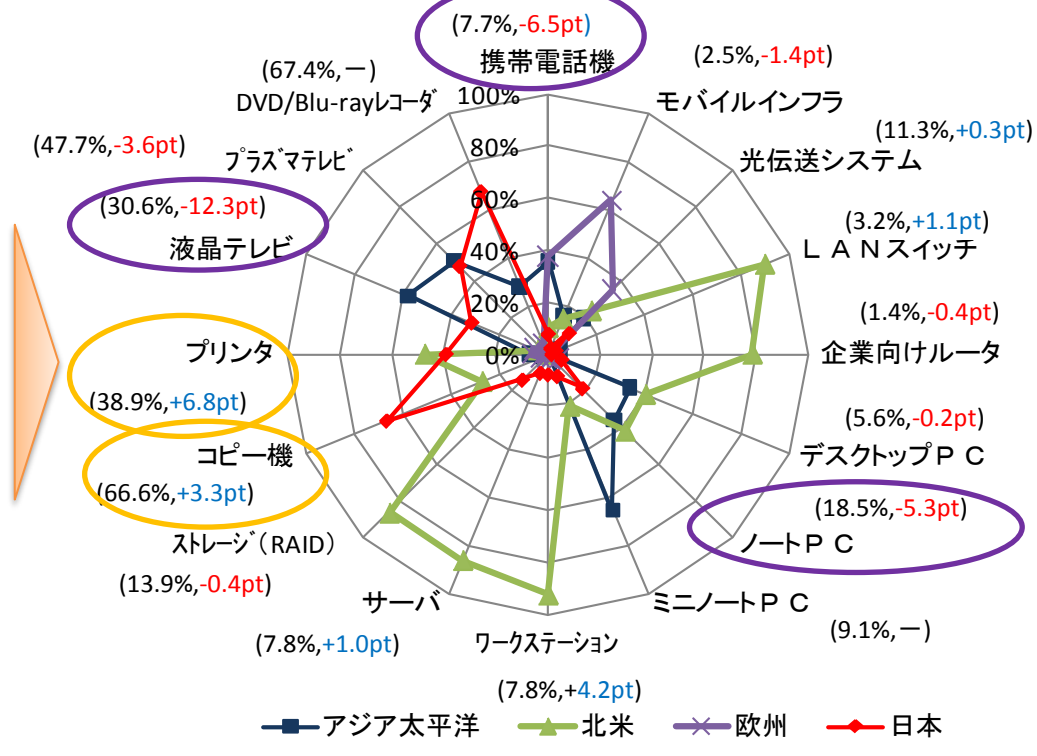
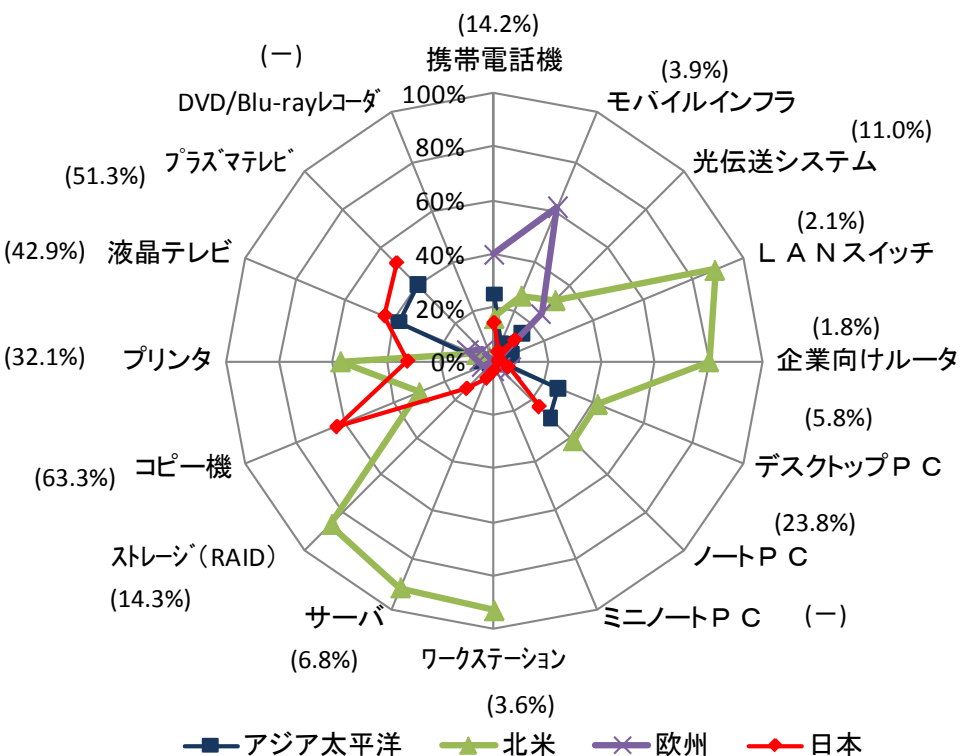
■ 市場シェア(②端末・機器分野)

- 端末・機器分野において、日本は、小型化、複合化等で技術力を有するとされる「コピー機」(63.3%→66.6%)、「プリンタ」(32.1%→38.9%)で高いシェアを更に伸ばしている
- 一方、アジア太平洋地域との競争により、日本が高いシェアを有していた「液晶テレビ」(42.9%→30.6%)のシェアが大きく減少。「携帯電話機」(14.2%→7.7%)もシェアが減少。

端末・機器分野の各品目における市場シェア

20年版

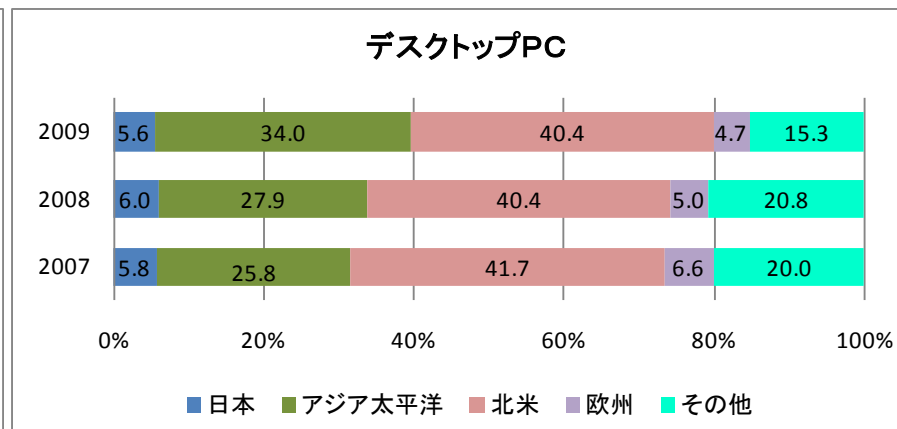
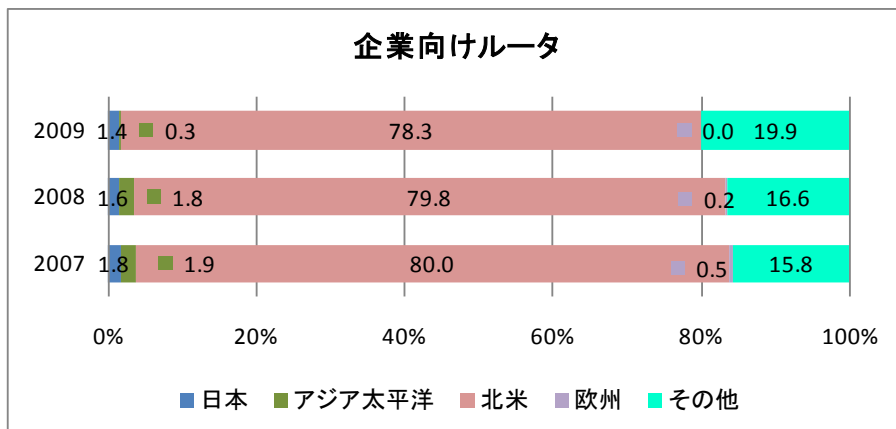
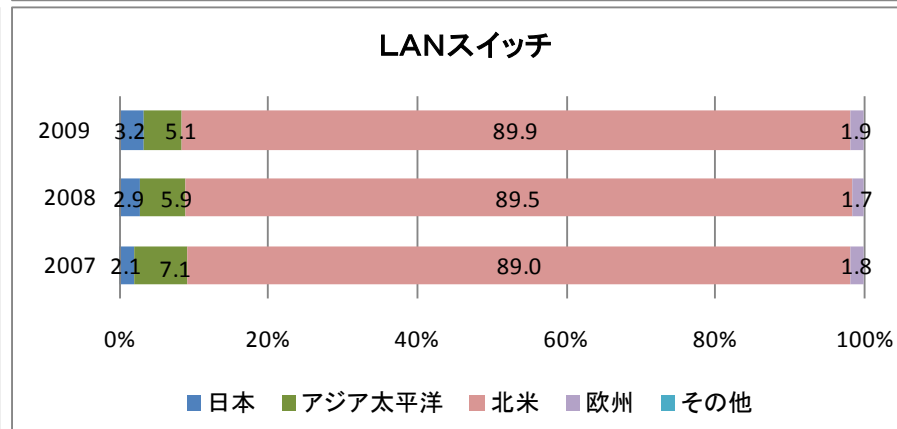
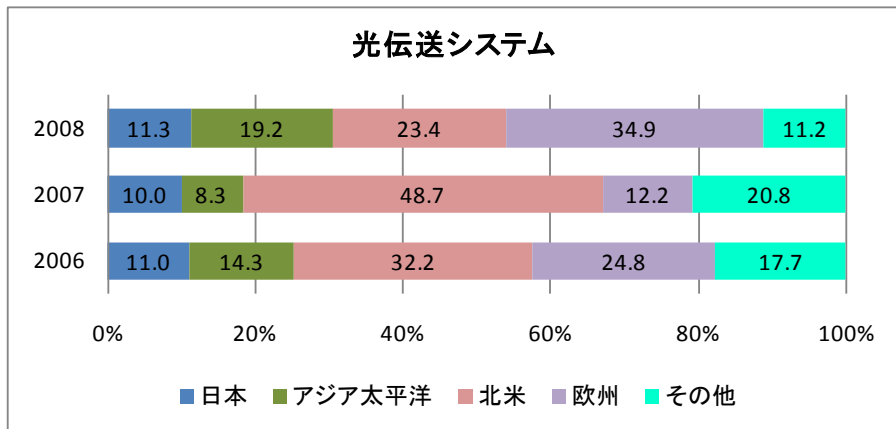
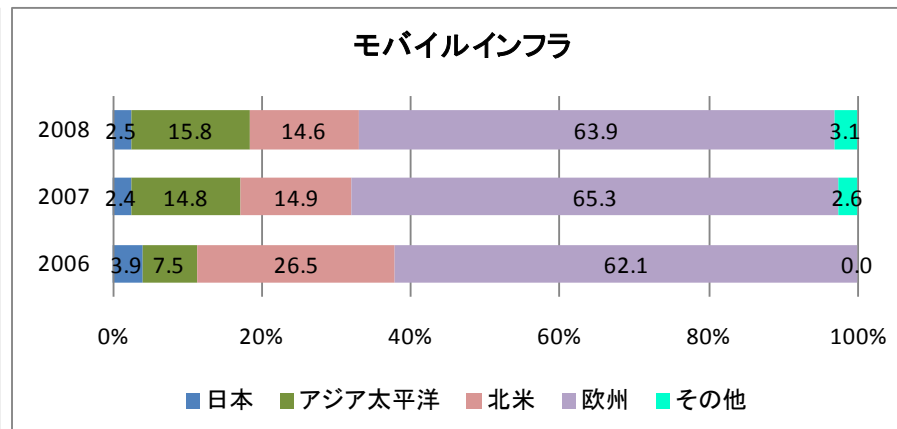
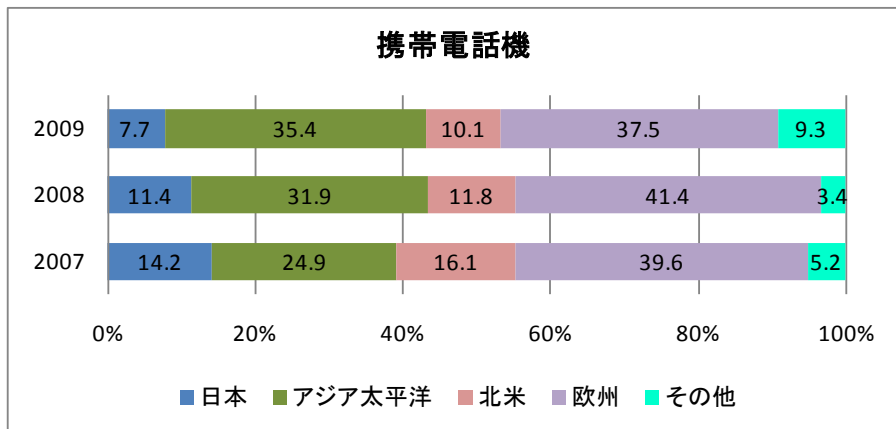
22年版

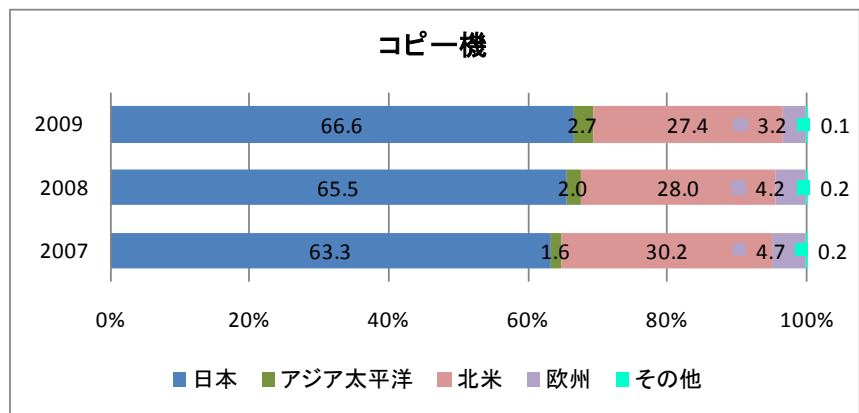
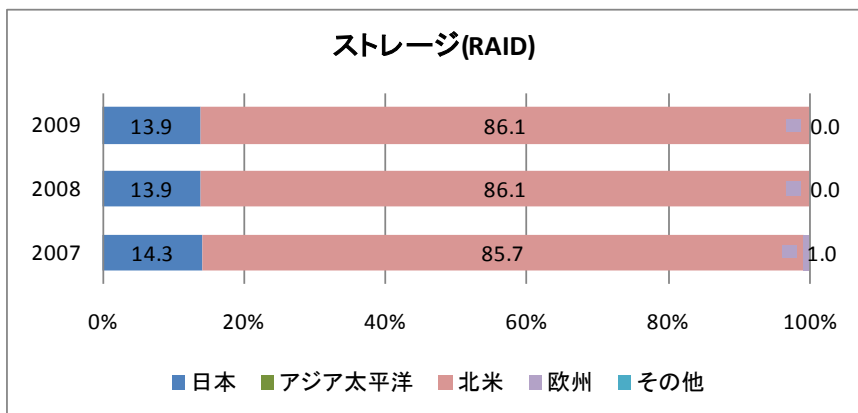
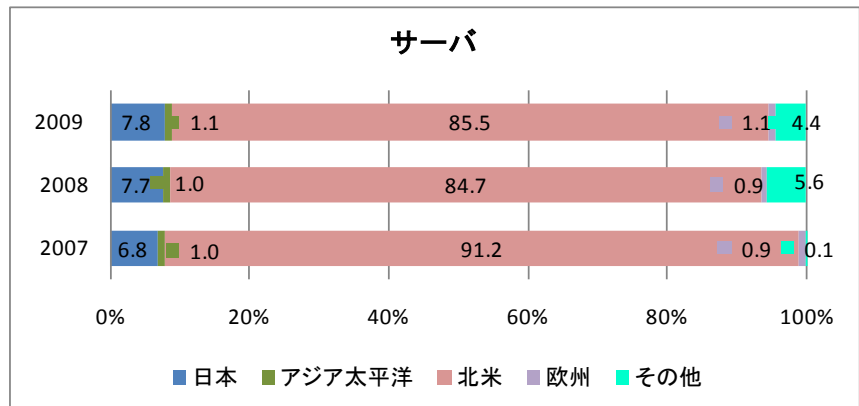
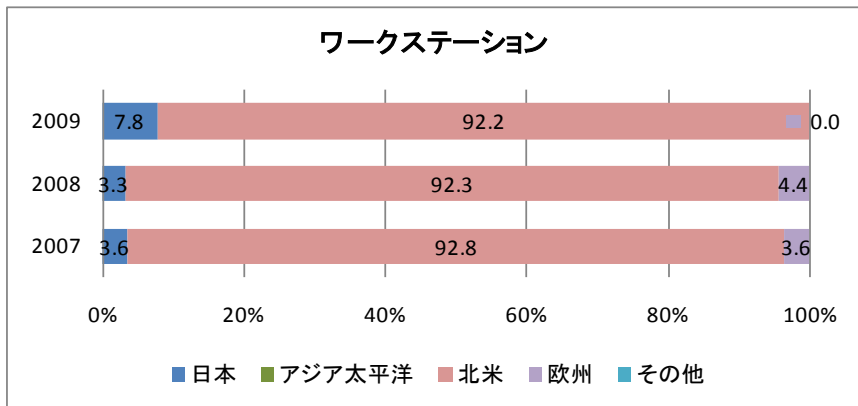
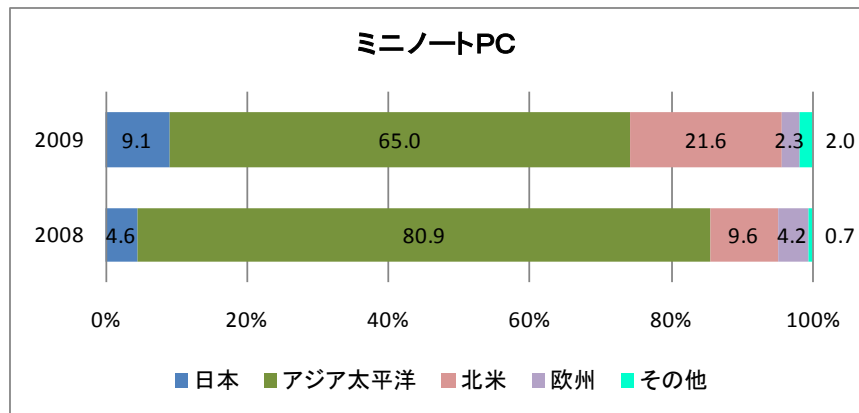
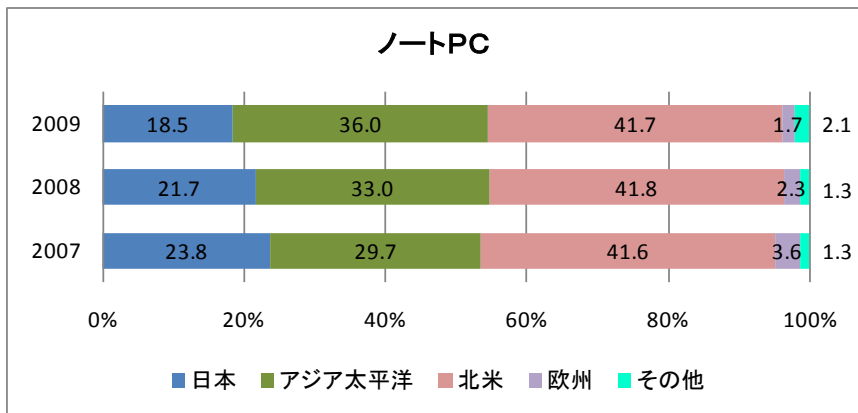


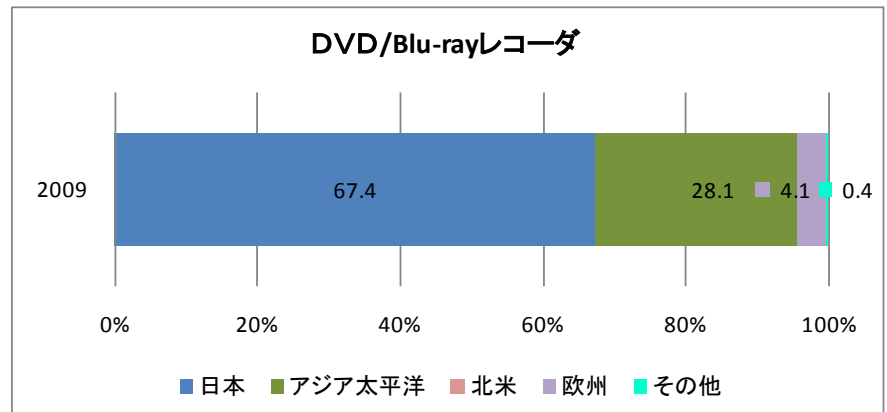
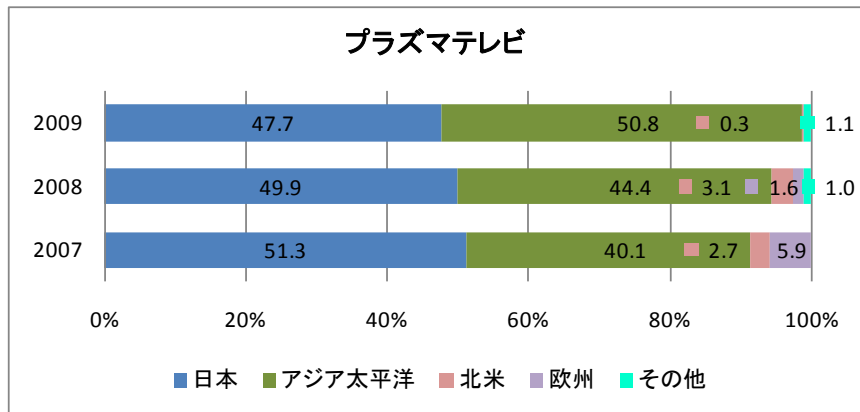
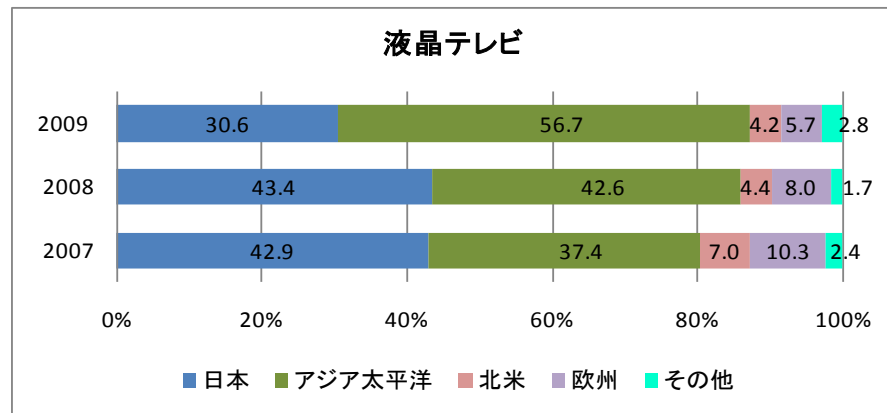
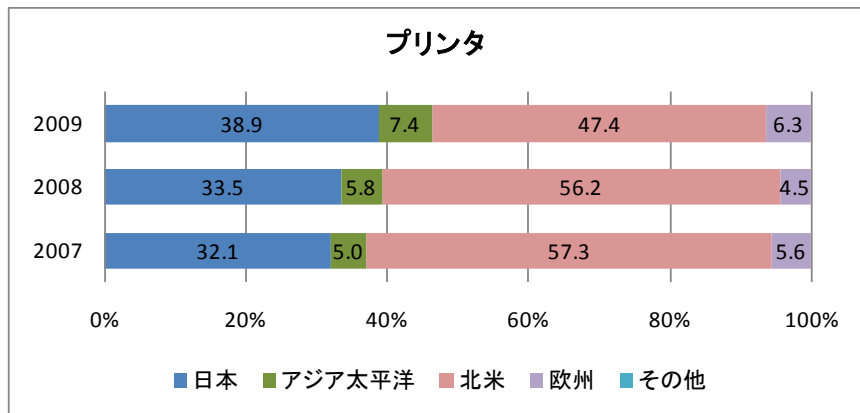
※カッコ内は、日本のシェア数値及び20年版数値との増減

※ミニノートPCは21年版から、DVD/Blu-rayレコーダは22年版からの調査品目

・市場シェア(②端末・機器分野)の推移





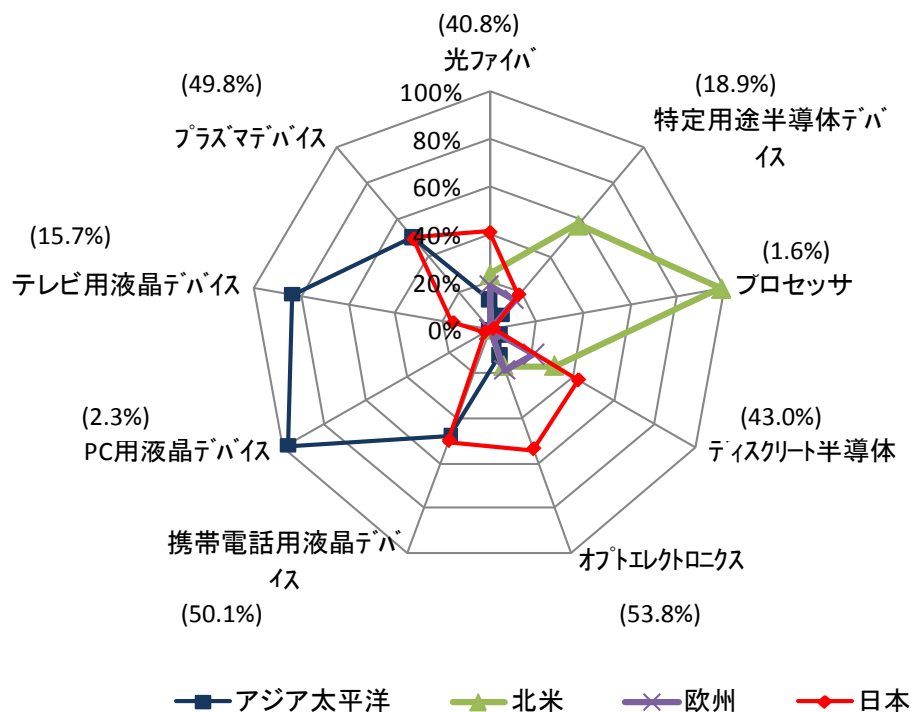


■ 市場シェア(③デバイス分野)

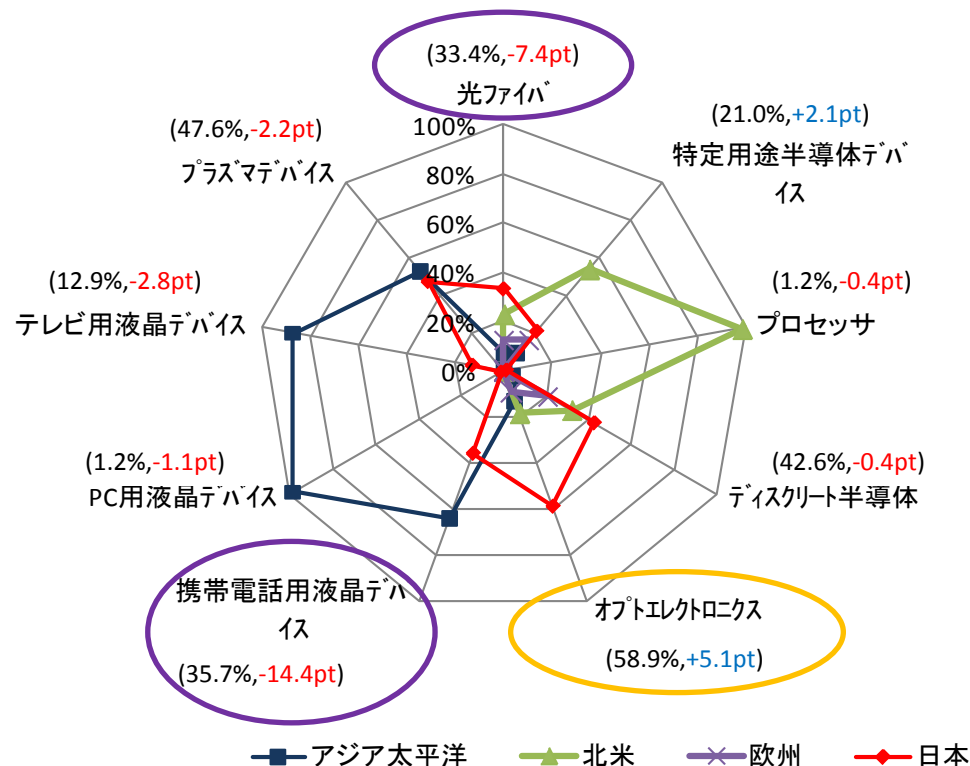
- 北米地域は「プロセッサ」「特定用途半導体デバイス」で、アジア太平洋地域は各種「液晶デバイス」で高いシェアを有する。
- 日本は、デバイス分野では、アジア太平洋地域等との競争により、シェアが大きかった「携帯電話用液晶デバイス」(50.1%→35.7%)、「光ファイバ」(40.8%→33.4%)のシェアが大きく減少。一方、日本が技術力を有するとされる「オプトエレクトロニクス」は、高いシェアを更に伸ばしている(53.8%→58.9%)。

デバイス分野の各品目における市場シェア

20年版



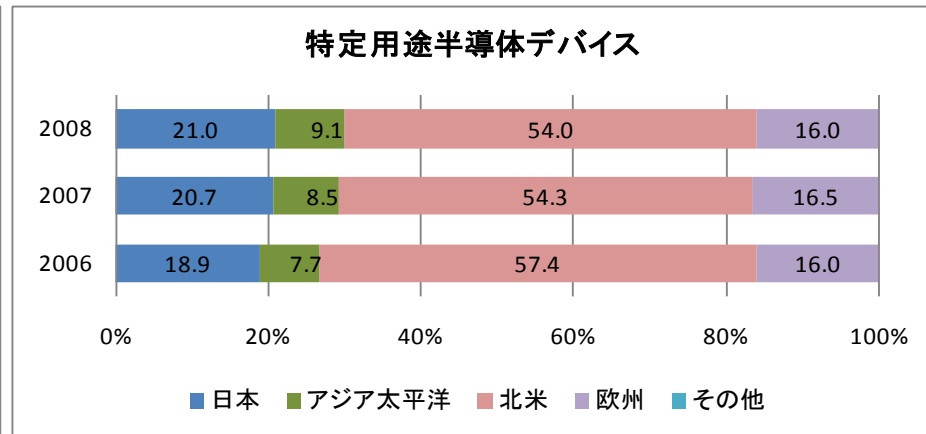
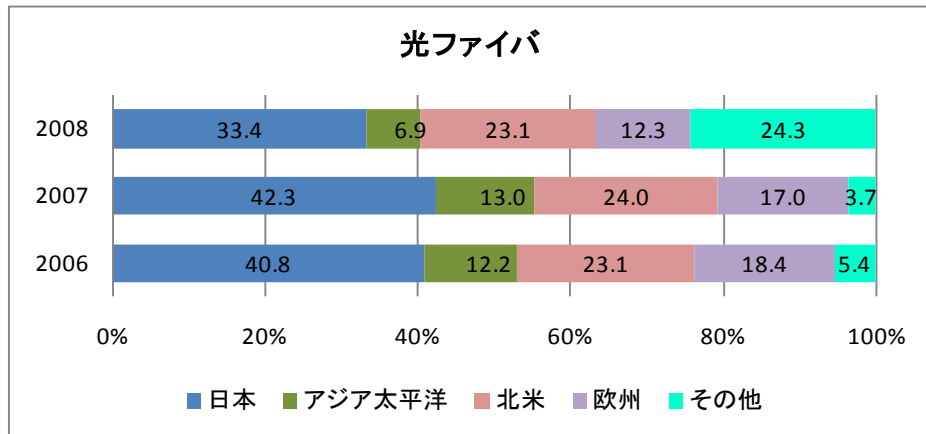
22年版



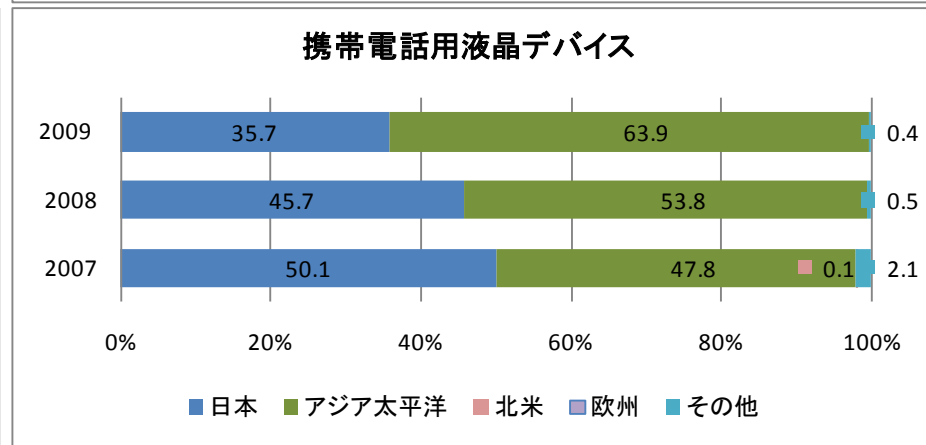
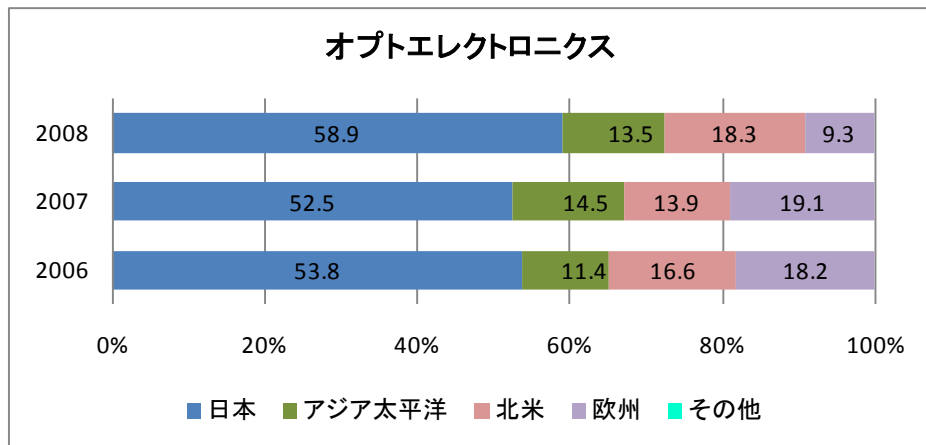
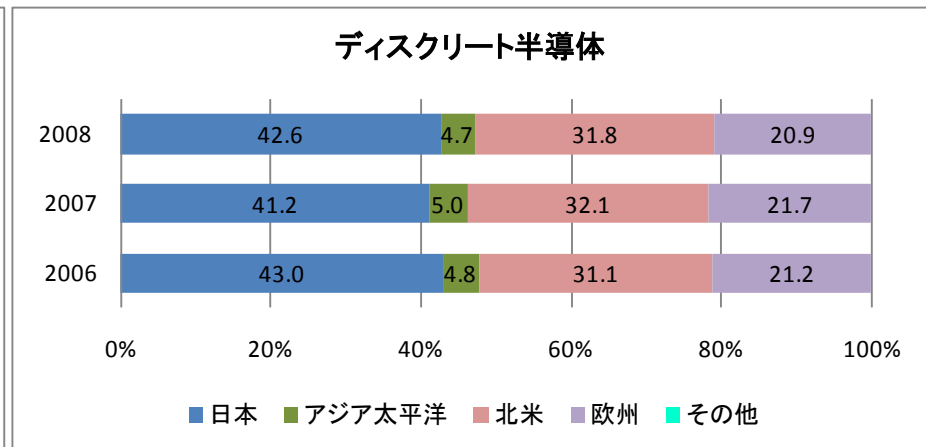
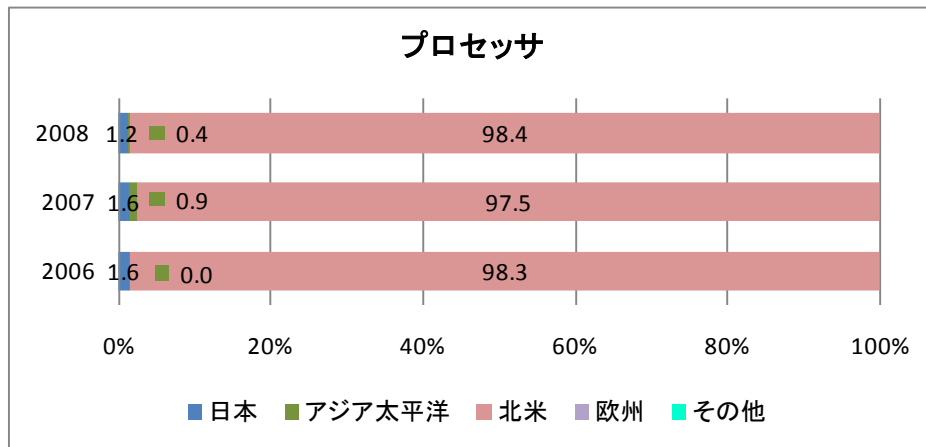
※カッコ内は、日本のシェア数値及び20年版数値との増減

※オプトエレクトロニクスは、LED、ソーラーモジュール等光学素子のこと。

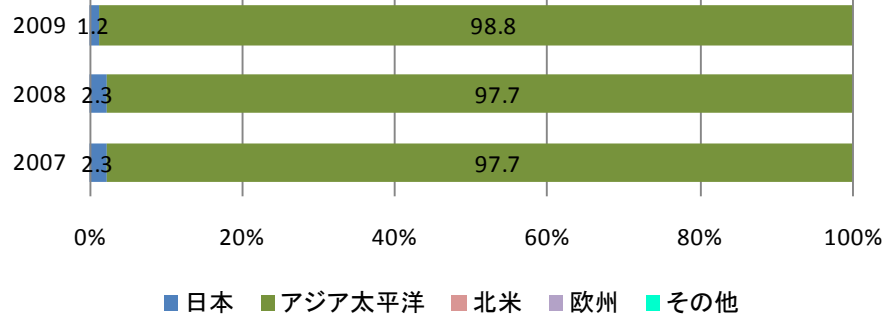
市場シェア(③デバイス分野)の推移



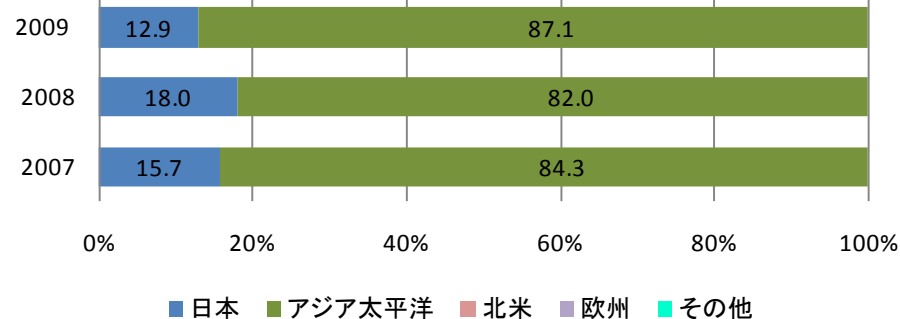
※ 「光ファイバ」の「その他」には、中国の亨通光電、中天科技、長江通信等ローカルメーカーが含まれている。



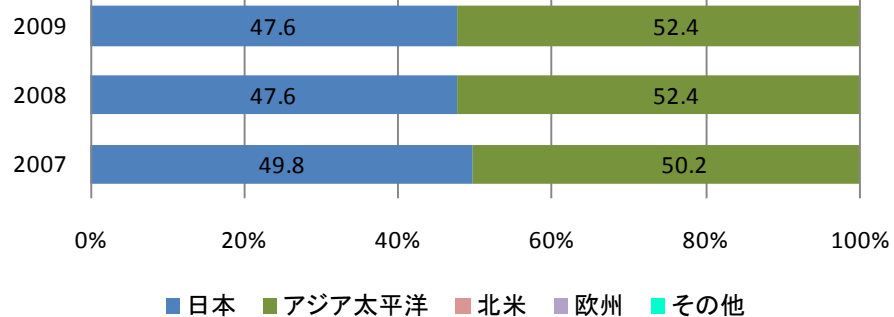
PC用液晶デバイス



テレビ用液晶デバイス



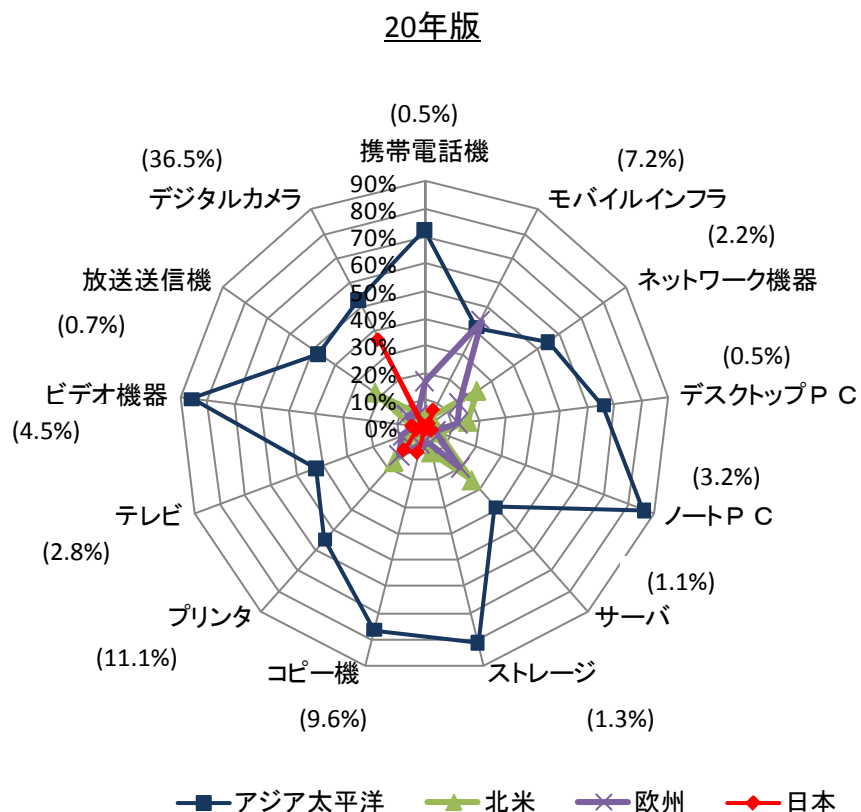
プラズマデバイス



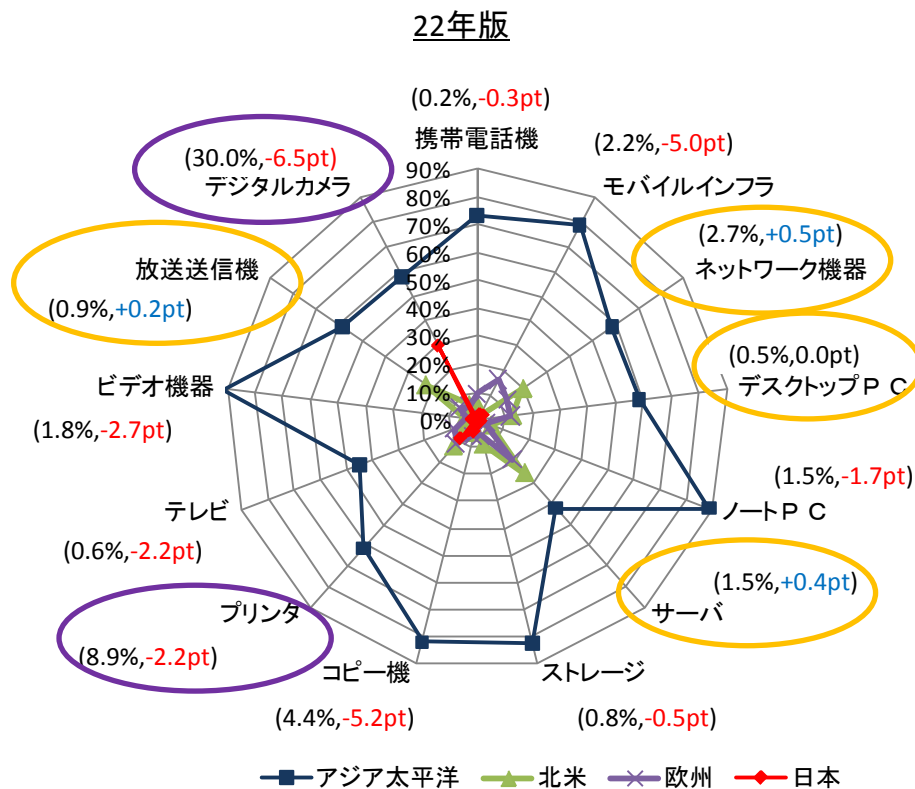
■ 輸出額シェア(①端末・機器分野)

- 各品目において、アジア太平洋地域のシェアが高い。
- 日本は、「デジタルカメラ」(36.5%→30.0%)、「プリンタ」(11.1%→8.9%)以外の品目は、輸出額シェアが5%以下となっている。また、端末・機器分野の13品目中、「ネットワーク機器」(2.2%→2.7%)、「サーバ」(1.1%→1.5%)、「放送送信機」(0.7%→0.9%)、「デスクトップPC」(0.5%→0.5%)以外の9品目で、アジア太平洋地域等との競争によりシェアが減少している。

端末・機器分野の各品目における輸出額シェア

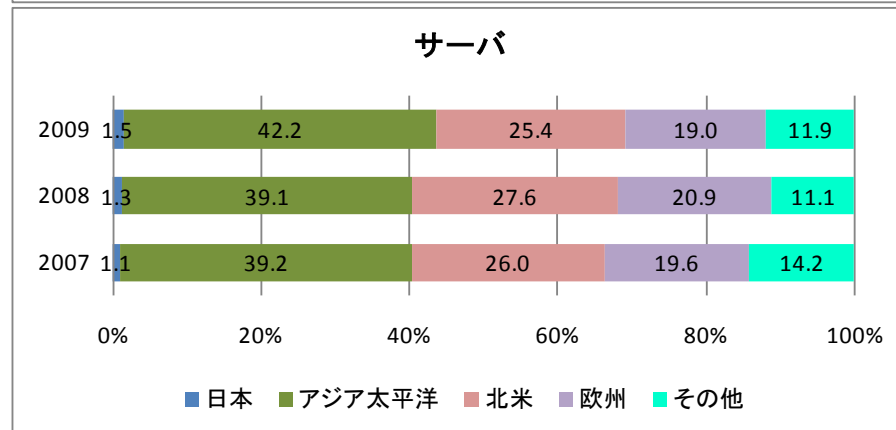
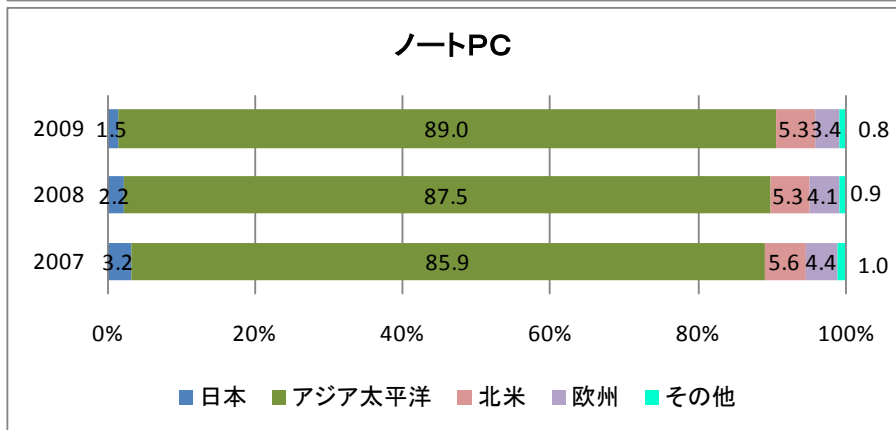
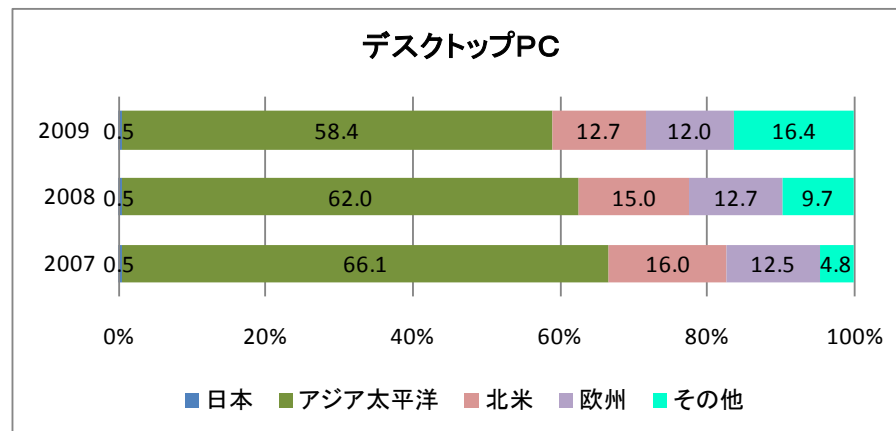
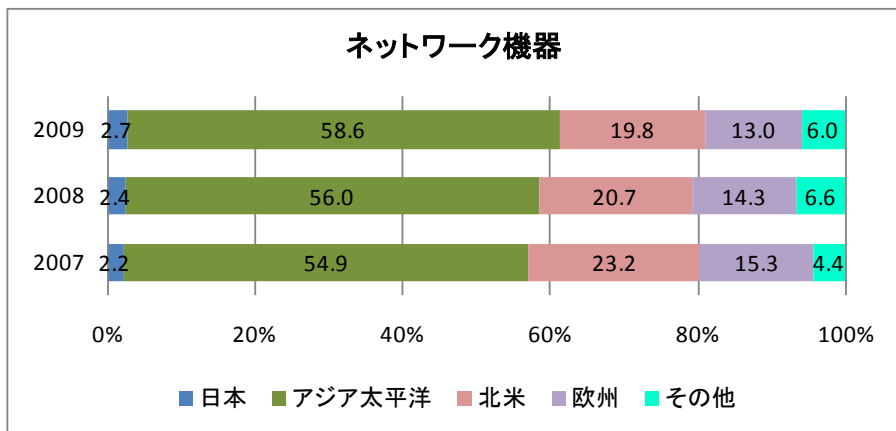
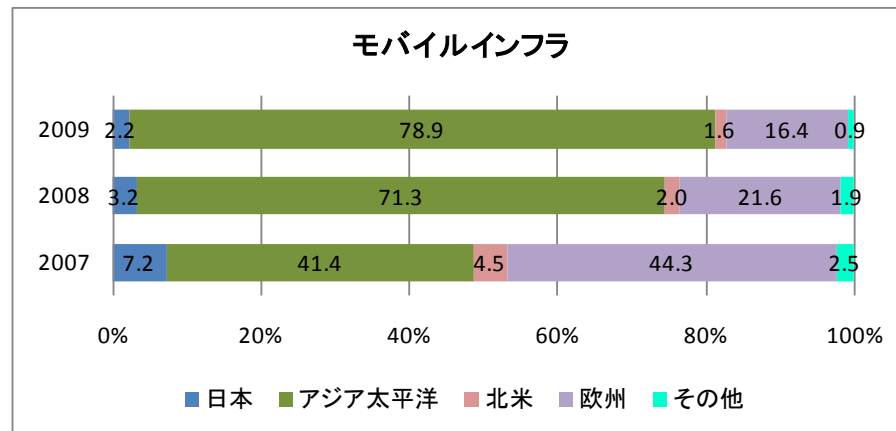
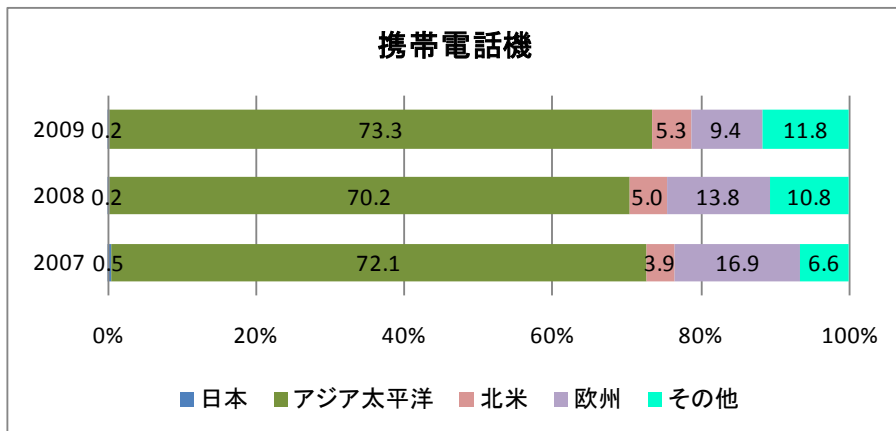


※カッコ内は、日本のシェア数値及び20年版数値との増減

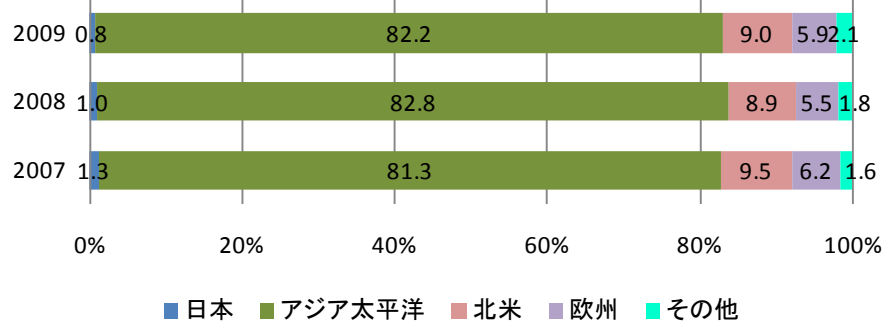


※モバイルインフラは、基地局のこと。

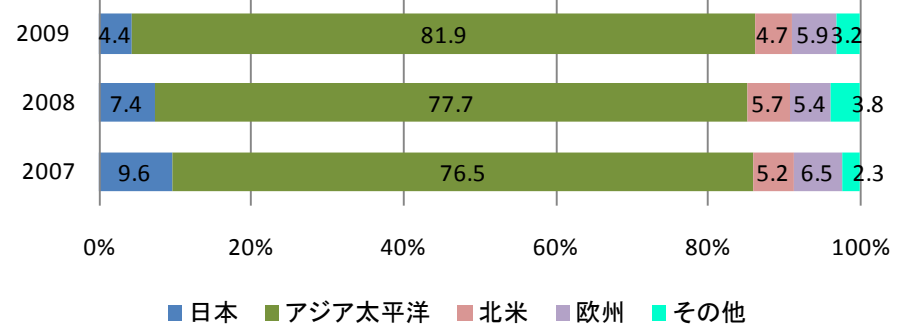
・輸出額シェア(①端末・機器分野)の推移



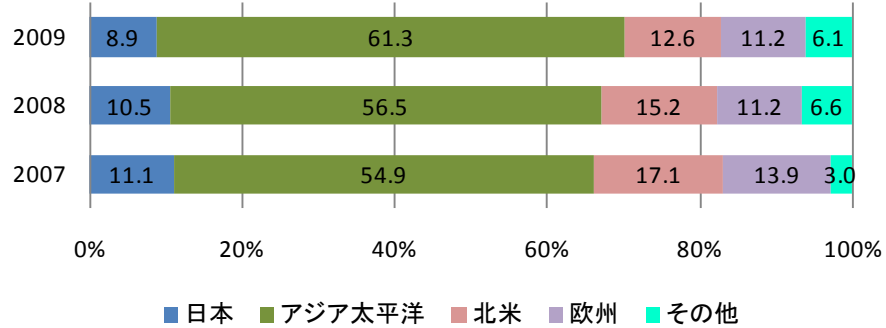
ストレージ



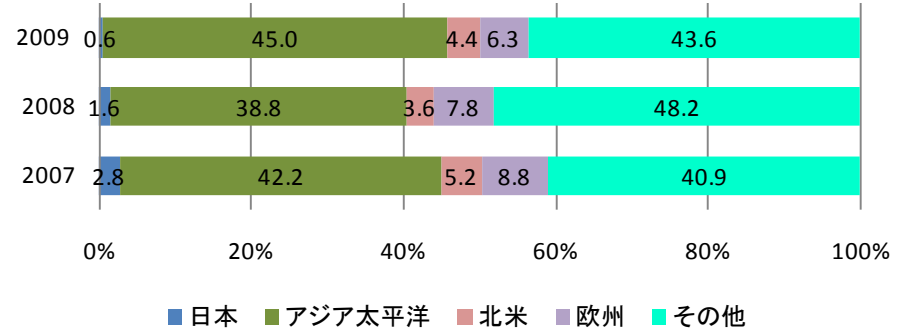
コピー機



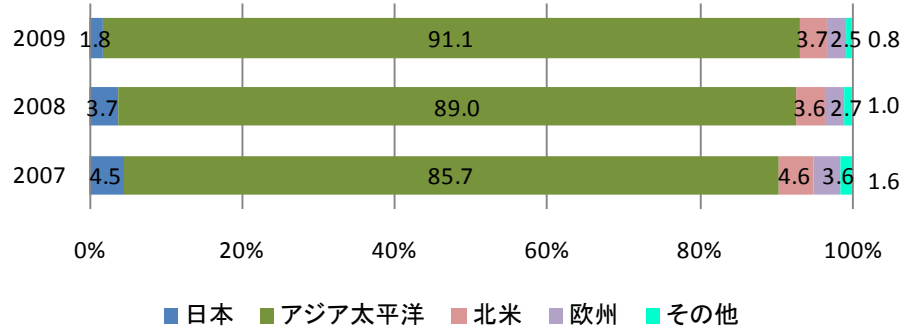
プリンタ



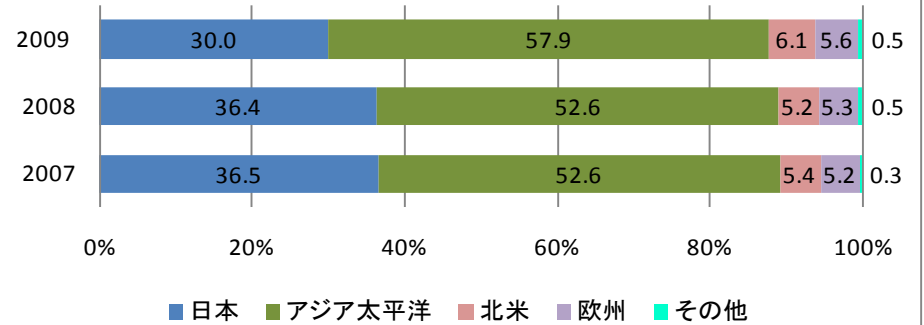
テレビ



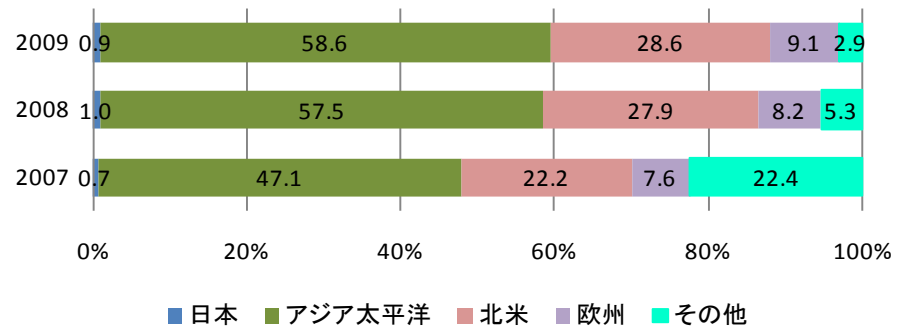
ビデオ機器



デジタルカメラ



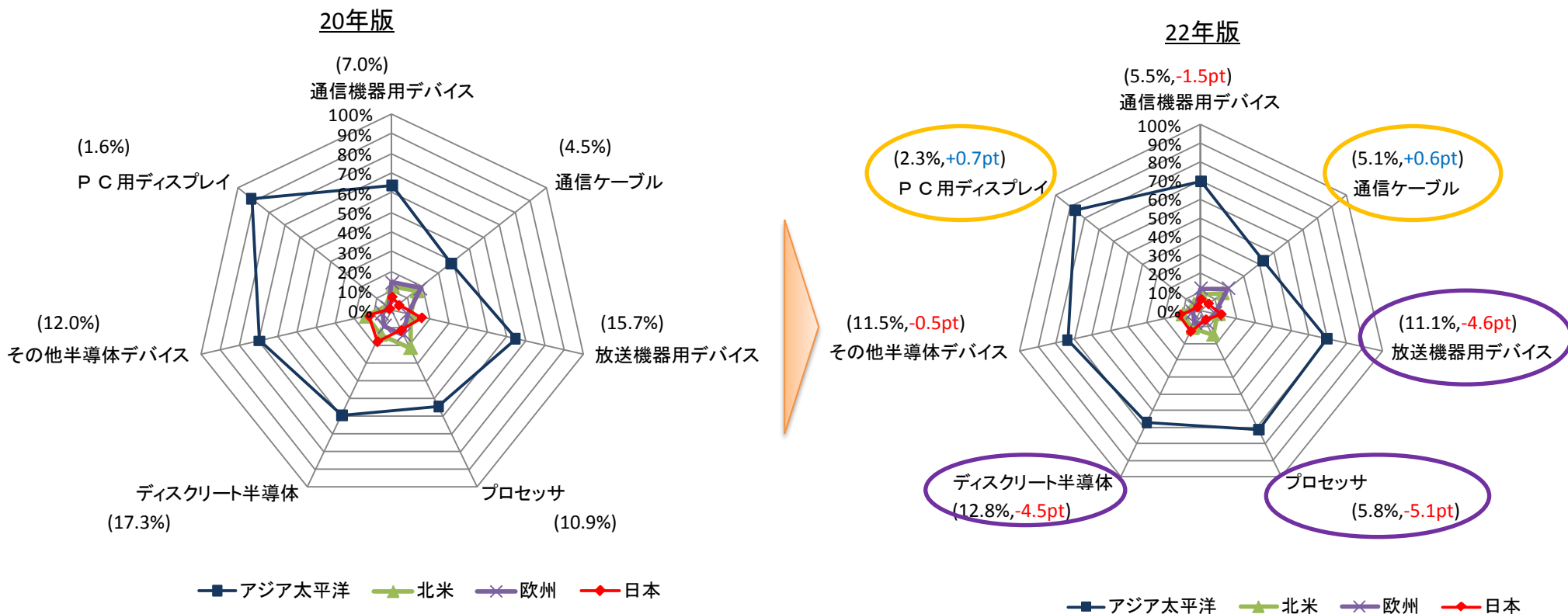
放送送信機



■ 輸出額シェア(②デバイス分野)

- 各品目において、アジア太平洋地域のシェアが高い。
- 比較的シェアが高かった「プロセッサ」(10.9%→5.8%)、「放送機器用デバイス」(15.7%→11.1%)、「ディスクリート半導体」(17.3%→12.8%)でシェアが大きく減少。また、デバイス分野の7品目中、「PC用ディスプレイ」(1.6%→2.3%)、「通信ケーブル」(4.5%→5.1%)以外の5品目で、アジア太平洋地域等との競争によりシェアが減少している。

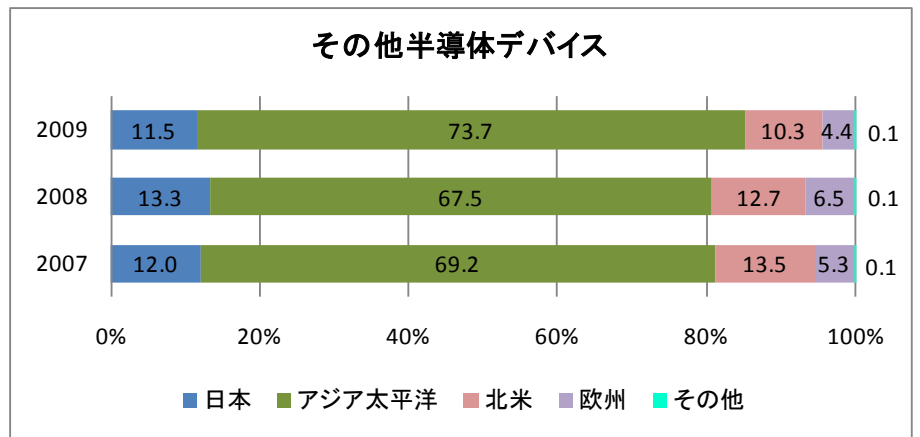
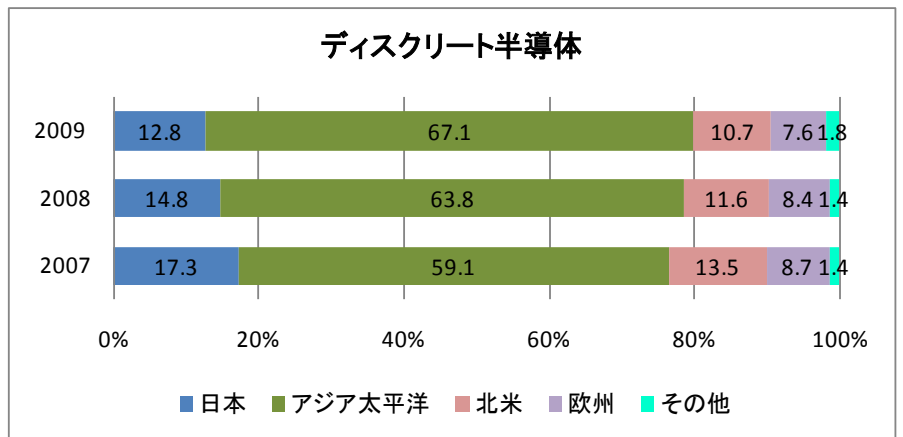
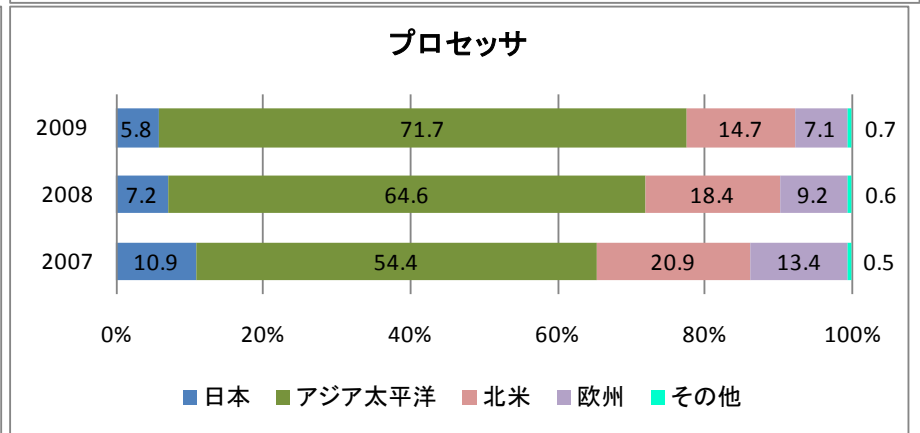
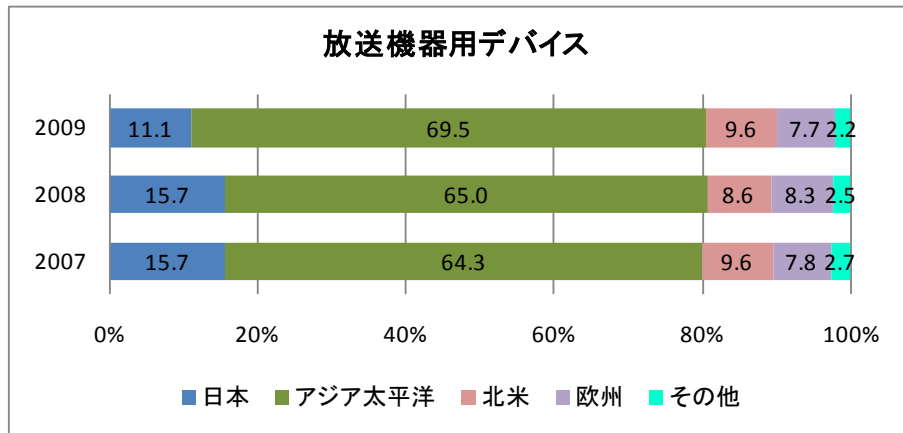
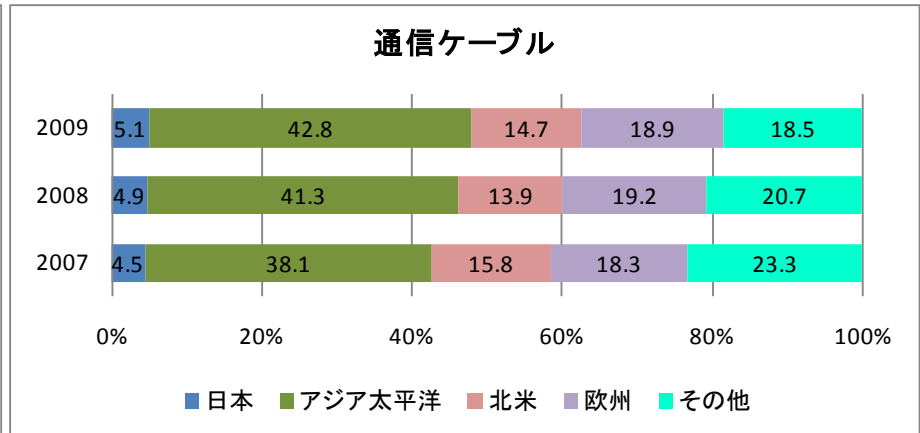
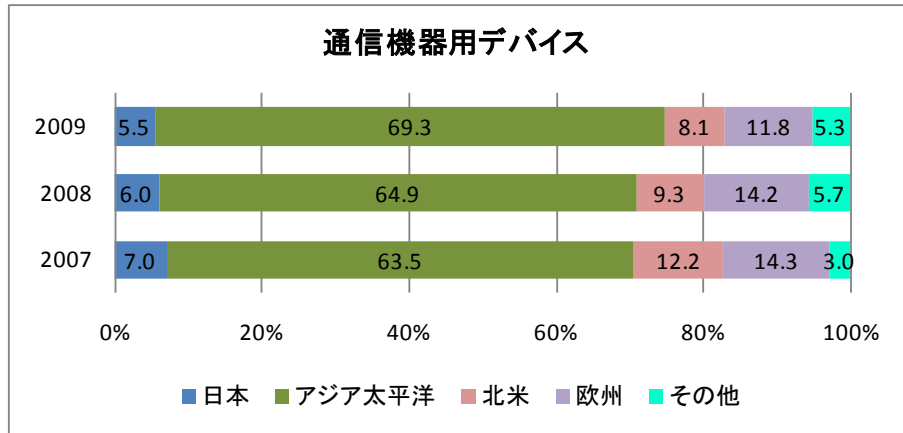
デバイス分野の各品目における輸出額シェア



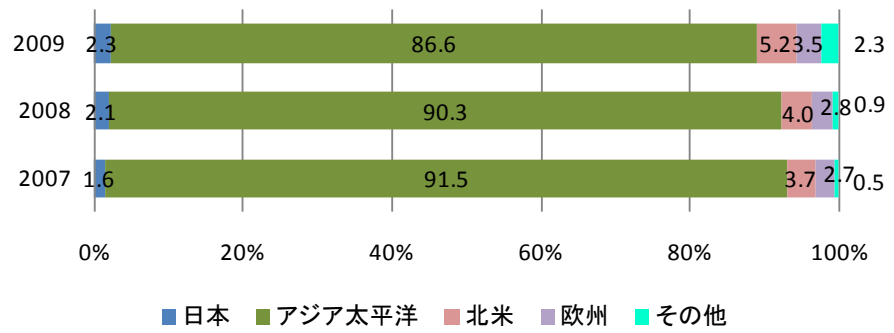
※カッコ内は、日本のシェア数値及び20年版数値との増減

※ディスクリート半導体は、トランジスタ、コンデンサ等単機能の半導体素子のこと。

・輸出額シェア(②デバイス分野)の推移



PC用ディスプレイ



シェアの算出方法及びデータの出典

1. 市場シェア①

(1) 算出方法

- ① 「通信」「情報システム／サービス」「放送／メディア」の分野による区分と「サービス」「端末・機器」「デバイス」のレイヤによる区分を基に主要サービス、製品を8分野、35品目に分類
- ② 主要サービス及び製品ごとに世界全体の売上高に占める日本企業の売上高シェアを算出。

	サービス	端末・機器	デバイス	
			半導体デバイス	ディスプレイデバイス
通信	<ul style="list-style-type: none"> ■家庭向け固定通信サービス ■企業向け固定通信サービス 	<ul style="list-style-type: none"> ■携帯電話機 ■モバイルインフラ ■光伝送システム ■LANスイッチ ■企業向けルータ 		
情報システム／サービス	<ul style="list-style-type: none"> ■アプリケーション・ソフトウェア ■インフラ・ソフトウェア ■ハードウェア製品サポート ■ソフトウェア製品サポート ■コンサルティング ■システム開発 ■BPO 	<ul style="list-style-type: none"> ■デスクトップPC ■ノートPC ■ミニノートPC ■ワークステーション ■サーバ ■ストレージ(RAID) ■コピー機 ■プリンタ 	<通信ケーブル> <ul style="list-style-type: none"> ■光ファイバ <半導体デバイス> <ul style="list-style-type: none"> ■特定用途半導体デバイス ■プロセッサ ■ディスクリット半導体 ■オプトエレクトロニクス 	<ul style="list-style-type: none"> ■携帯電話用液晶デバイス ■PC用液晶デバイス ■テレビ用液晶デバイス ■プラズマデバイス
放送／メディア	<ul style="list-style-type: none"> ■放送／メディアサービス 	<ul style="list-style-type: none"> ■液晶テレビ ■プラズマテレビ ■DVD/Blu-rayレコーダ 		

※出典: 各種調査会社資料(次ページ参照)

1. 市場シェア②

(2) データの出典

レイヤ	分野	品目	出典	集計方法	集計ベース	集計対象期間	
サービス	通信	家庭向け固定通信サービス	ガートナー資料を基に総務省が集計	各国・地域の市場規模を各国・地域企業の売上高とみなして推計	キャリア売上高	2008年	
		企業向け固定通信サービス	"	"	"	"	
	情報システム／サービス	システム開発、コンサルティング、BPO、ハードウェア製品サポート、ソフトウェア製品サポート	"	主要374社の売上高を各社の属する国・地域別に合算	ベンダ売上高	"	
		アプリケーション・ソフトウェア	"	主要188社	"	"	
		インフラ・ソフトウェア	"	主要195社	"	"	
放送／メディア	放送／メディアサービス	トムソン・ロイター資料を基に総務省が集計	主要90社の連結決算売上高を各社の属する国・地域別に合算	事業者連結売上高	2008年度		
端末・機器	通信	携帯電話機	ガートナー資料を基に総務省が集計	主要17社の売上台数を各社の属する国・地域別に合算	ユーザ購入台数	2009年	
		モバイルインフラ	"	主要10社の売上高を各社の属する国・地域別に合算	ベンダ売上高	2008年	
		光伝送システム	"	主要15社	"	"	
		LANスイッチ	"	主要29社	"	2009年	
		企業向けルータ	"	主要25社	"	"	
	情報システム／サービス	デスクトップPC	"	主要158社	"	"	
		ノートPC	"	主要134社	"	"	
		ミニノートPC	"	主要55社	"	"	
		ワークステーション	"	主要8社	"	"	
		サーバ	"	主要70社	"	"	
		ストレージ(RAID)	"	主要8社	"	"	
		コピー機	"	主要44社	"	エンドユーザ購入額	
	プリンタ	"	主要72社	"	"		
	放送／メディア	液晶テレビ	ディスプレイサーチ資料を基に総務省が集計	主要41社	"	ベンダ売上高	"
		プラズマテレビ	"	主要16社	"	"	
DVD/Blu-rayレコーダ		富士キメラ総研資料を基に総務省が集計	主要13社の売上台数を各社の属する国・地域別に合算	ベンダ生産数	"		
デバイス	通信ケーブル／半導体デバイス	光ファイバ	富士キメラ総研資料を基に総務省が集計	主要6社の売上数量を各社の属する国・地域別に合算	ベンダ売上数量	"	
		特定用途半導体デバイス	ガートナー資料を基に総務省が集計	主要189社の売上高を各社の属する国・地域別に合算	ベンダ売上高	2008年	
		プロセッサ	ガートナー資料を基に総務省が集計	主要24社の売上高を各社の属する国・地域別に合算	ベンダ売上高	"	
		ディスクリット半導体	ガートナー資料を基に総務省が集計	主要55社	"	"	
		オプトエレクトロニクス	ガートナー資料を基に総務省が集計	主要55社	"	"	
	ディスプレイデバイス	携帯電話用液晶デバイス	ディスプレイサーチ資料を基に総務省が集計	主要20社	"	"	2009年
		PC用液晶デバイス	"	主要16社	"	"	
		テレビ用液晶デバイス	"	主要12社	"	"	
		プラズマデバイス	"	主要7社	"	"	

2. 輸出額シェア

(1) 算出方法

- ① 「通信」「情報システム／サービス」「放送／メディア」の分野による区分と「端末・機器」「デバイス」のレイヤによる区分を基に主要サービス、製品を7分野、20品目に分類
- ② 主要製品ごとに世界全体(56カ国)の輸出額に占める日本の輸出額シェアを算出。

	端末・機器	デバイス		
		用途別デバイス	汎用半導体デバイス	ディスプレイデバイス
通信	<ul style="list-style-type: none"> ■携帯電話機 ■モバイルインフラ ■ネットワーク機器 	<ul style="list-style-type: none"> ■通信機器用デバイス ■通信ケーブル 		
情報システム／サービス	<ul style="list-style-type: none"> ■デスクトップPC ■ノートPC ■サーバ ■ストレージ ■コピー機 ■プリンタ 		<ul style="list-style-type: none"> ■プロセッサ ■ディスクリット半導体 ■その他半導体デバイス 	<ul style="list-style-type: none"> ■PC用ディスプレイ
放送／メディア	<ul style="list-style-type: none"> ■テレビ ■ビデオ機器 ■デジタルカメラ ■放送送信機 	<ul style="list-style-type: none"> ■放送機器用デバイス 		

(2) データの出典

World Trade Atlasから分野毎に品目を抽出して作成。(集計対象期間:2009年)

3. 地域データ一覧①

1. 市場シェア			日本	アジア太平洋 (日本除く)	北米	欧州	その他	【参考】 市場規模
	品 目							
サ ー ビ ス	通信	家庭向け固定通信サービス	6.9%	12.7%	27.5%	26.4%	26.5%	3,722 億ドル
		企業向け固定通信サービス	9.1%	13.4%	37.0%	22.1%	18.3%	3,453 //
	情報システム/ サービス	システム開発	13.3%	8.5%	46.0%	26.3%	6.0%	2,477 億ドル
		コンサルティング	6.4%	6.3%	55.4%	24.7%	7.1%	747 //
		BPO	8.7%	4.0%	66.3%	16.8%	4.2%	1,192 //
		ハードウェア製品サポート	11.1%	4.2%	53.1%	25.0%	6.6%	939 //
		ソフトウェア製品サポート	9.0%	7.7%	51.6%	24.4%	7.4%	552 //
		アプリケーション・ソフトウェア	0.9%	1.1%	71.4%	25.9%	0.8%	509 //
	インフラ・ソフトウェア	2.3%	0.1%	92.6%	4.8%	0.2%	1,145 //	
	放送/メディア	放送/メディアサービス	6.5%	1.5%	62.3%	27.0%	2.7%	4,227 //
端 末 ・ 機 器	通信	携帯電話機	7.7%	35.4%	10.1%	37.5%	9.3%	1,211 百万台
		モバイルインフラ	2.5%	15.8%	14.6%	63.9%	3.1%	475 億ドル
		光伝送システム	11.3%	19.2%	23.4%	34.9%	11.2%	147 //
		LANスイッチ	3.2%	5.1%	89.9%	1.9%	0.0%	154 //
		企業向けルータ	1.4%	0.3%	78.3%	0.0%	19.9%	64 //
	情報システム/ サービス	デスクトップPC	5.6%	34.0%	40.4%	4.7%	15.3%	803 //
		ノートPC	18.5%	36.0%	41.7%	1.7%	2.1%	1,244 //
		ミニノートPC	9.1%	65.0%	21.6%	2.3%	2.0%	125 億ドル
		ワークステーション	7.8%	0.0%	92.2%	0.0%	0.0%	47 //
		サーバ	7.8%	1.1%	85.5%	1.1%	4.4%	431 //
		ストレージ(RAID)	13.9%	0.0%	86.1%	0.0%	0.0%	136 //
		コピー機	66.6%	2.7%	27.4%	3.2%	0.1%	345 //
	プリンタ	38.9%	7.4%	47.4%	6.3%	0.0%	137 //	
	放送/メディア	液晶テレビ	30.6%	56.7%	4.2%	5.7%	2.8%	845 //
		プラズマテレビ	47.7%	50.8%	0.3%	0.0%	1.1%	117 //
		DVD/Blu-rayレコーダ	67.4%	28.1%	0.0%	4.1%	0.4%	12 百万台
デ バ イ ス	通信ケーブル/ 半導体デバイス	光ファイバ	33.4%	6.9%	23.1%	12.3%	24.3%	13,000 万km・c
		特定用途半導体デバイス	21.0%	9.1%	54.0%	16.0%	0.0%	923 億ドル
		プロセッサ	1.2%	0.4%	98.4%	0.0%	0.0%	341 億ドル
		ディスクリット半導体	42.6%	4.7%	31.8%	20.9%	0.0%	173 //
		オプトエレクトロニクス	58.9%	13.5%	18.3%	9.3%	0.0%	167 //
	ディスプレイ デバイス	携帯電話用液晶デバイス	35.7%	63.9%	0.0%	0.0%	0.4%	119 //
		PC用液晶デバイス	1.2%	98.8%	0.0%	0.0%	0.0%	242 //
		テレビ用液晶デバイス	12.9%	87.1%	0.0%	0.0%	0.0%	383 //
		プラズマデバイス	47.6%	52.4%	0.0%	0.0%	0.0%	44 //

3. 地域データ一覧②

2. 輸出額シェア

		品 目	日本	アジア太平洋 (日本除く)	北米	欧州	その他	【参考】 総輸出額
端 末 ・ 機 器	通信	携帯電話機	0.2%	73.3%	5.3%	9.4%	11.8%	962 億ドル
		モバイルインフラ	2.2%	78.9%	1.6%	16.4%	0.9%	175 億ドル
		ネットワーク機器	2.7%	58.6%	19.8%	13.0%	6.0%	559 億ドル
	情報システム/ サービス	デスクトップPC	0.5%	58.4%	12.7%	12.0%	16.4%	231 億ドル
		ノートPC	1.5%	89.0%	5.3%	3.4%	0.8%	822 億ドル
		サーバ	1.5%	42.2%	25.4%	19.0%	11.9%	208 億ドル
		ストレージ	0.8%	82.2%	9.0%	5.9%	2.1%	483 億ドル
		コピー機	4.4%	81.9%	4.7%	5.9%	3.2%	138 億ドル
	放送/メディア	プリンタ	8.9%	61.3%	12.6%	11.2%	6.1%	105 億ドル
		テレビ	0.6%	45.0%	4.4%	6.3%	43.6%	453 億ドル
		ビデオ機器	1.8%	91.1%	3.7%	2.5%	0.8%	162 億ドル
		デジタルカメラ	30.0%	57.9%	6.1%	5.6%	0.5%	296 億ドル
	デ バ イ ス	用途別デバイス	放送送信機	0.9%	58.6%	28.6%	9.1%	2.9%
通信機器用デバイス			5.5%	69.3%	8.1%	11.8%	5.3%	677 億ドル
通信ケーブル			5.1%	42.8%	14.7%	18.9%	18.5%	433 億ドル
半導体 デバイス		放送機器用デバイス	11.1%	69.5%	9.6%	7.7%	2.2%	474 億ドル
		プロセッサ	5.8%	71.7%	14.7%	7.1%	0.7%	1,048 億ドル
		ディスクリット半導体	12.8%	67.1%	10.7%	7.6%	1.8%	692 億ドル
ディスプレイ		その他半導体デバイス	11.5%	73.7%	10.3%	4.4%	0.1%	937 億ドル
	PC用ディスプレイ	2.3%	86.6%	5.2%	3.5%	2.3%	159 億ドル	